

令和 2 年度

第 18 期

遊佐町

少年町長・少年議員  
公選事業

# 活動報告書



令和 3 年 3 月 遊佐町

# 第18期遊佐町少年町長・少年議員公選事業活動報告書

## 目 次

|                          |     |    |
|--------------------------|-----|----|
| 活動経過報告                   | ... | 1  |
| 実施要項                     | ... | 2  |
| 立候補者募集チラシ                | ... | 5  |
| 選挙公報                     | ... | 6  |
| 少年町長・少年議会広報              | ... | 8  |
| 第18期少年町長・少年議員一覧          | ... | 10 |
| 有権者（町内在住・在学中高生）向けアンケート   | ... | 11 |
| アンケート集計                  | ... | 13 |
| 一般質問・政策提言 一覧             | ... | 18 |
| 第2回少年議会 - 施政方針・一般質問・政策提言 | ... | 19 |
| 第3回少年議会 - 全体総括・議会報告      | ... | 28 |
| (資料)                     |     |    |
| 遊佐町少年町長・少年議員公選事業説明資料     | ... | 38 |
| 町議員との意見交換会の様子            | ... | 42 |
| 遊佐町宝探しインタビュー展示パネルの様子     | ... | 43 |
| 少年議会ガイドブック               | ... | 44 |
| 遊佐高校パンププロジェクトチラシ         | ... | 46 |
| 広報ゆざ 令和2年8月1日号（少年議会スタート） | ... | 47 |
| 広報ゆざ 令和3年3月1日号（第18期活動報告） | ... | 49 |
| プロジェクト委員名簿               | ... | 55 |

# 令和2年度 第18期遊佐町少年町長・少年議員 活動日程

| No. | 期 日       | 活 動                  | 場 所           | 備 考                           |
|-----|-----------|----------------------|---------------|-------------------------------|
| 1   | 6月29日     | 第1回少年議会              | 役場<br>議事所     | 所信表明                          |
| 2   | 7月4日      | 第1回全員協議会             | 生涯学習<br>センター  | 自己紹介、青年ファシリテーターとのグループワーク      |
| 3   | 7月17日     | 第2回全員協議会             | 生涯学習<br>センター  | 要望・政策についての協議                  |
| 4   | 7月23日     | 第3回全員協議会             | 生涯学習<br>センター  | 作文添削会                         |
| 5   | 8月4日      | 第4回全員協議会             | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 6   | 8月19日     | 第5回全員協議会             | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 7   | 8月27日     | 第2回少年議会              | 役場<br>議事所     | 政策提言・一般質問                     |
| 8   | 9月1日      | 第6回全員協議会             | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 9   | 9月3日      | 知事と若者の地域創生ミーティング     | 吹浦防災<br>センター  | 県知事との意見交換                     |
| 10  | 9月5日      | PATフォーラム             | 生涯学習<br>センター  | 少年町長よりPATに期待すること              |
| 11  | 9月8日      | 第7回全員協議会             | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 12  | 9月15日     | 第8回全員協議会             | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 13  | 9月29日     | 町議員との意見交換会           | 生涯学習<br>センター  | 町議員12名、少年議会15名参加              |
| 14  | 10月6日     | 第9回全員協議会             | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 15  | 10月13日    | 「ゆざのグランドデザイン」を考える座談会 | ゆざっと<br>プラザ   | テーマ別ワークショップ                   |
| 16  | 10月14日    | 第10回全員協議会            | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 17  | 10月17～18日 | 遊佐町宝探し事前インタビュー       | 各インタ<br>ビュー場所 | パネル製作のためのインタビュー               |
| 18  | 10月22日    | 第11回全員協議会            | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 19  | 10月29日    | 第12回全員協議会            | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 20  | 11月5日     | 第13回全員協議会            | 生涯学習<br>センター  | 政策についての協議                     |
| 21  | 11月10日    | 令和2年度文教公安委員会現地調査     | 遊佐高校          | 県議会議員の視察対応                    |
| 22  | 11月29日    | 第14回全員協議会            | 生涯学習<br>センター  | ガイドブック表紙写真撮影                  |
| 23  | 12月18日    | 第3回少年議会              | 生涯学習<br>センター  | 活動報告                          |
| 24  | 12月20日    | 視察研修                 | 生涯学習<br>センター  | 東北公益文科大学「Praxis」とのリモートワークショップ |

# 遊佐町少年町長・少年議員公選事業実施要項（第18期）

## 1. 名称 「遊佐町少年町長・少年議員公選事業」

## 2. タイトル 「若者の力で、遊佐の未来をつくろう」

常に、歴史は若者によって創られてきました。地域の青年たちは、いつでも地域を変革していく「力」を蓄えています。青年たちが自分たちの住むまちを自分たちの協働の「力」で変革しはじめるとき、時代が拓かれ地域の民主主義が再生します。そして、地域の中で若者たちが生活者として認識され、若者たちの居場所と役割が地域の中に見えてきます。そのことを通じて、若者が生き生きと生活していく自立した地域が再生されます。

## 3. スローガン

**自分たちの力で、自分たちが本当に求める遊佐のまちをつくろう。**

遊佐町は、私たちが生まれ育った町です。鳥海山、月光川、庄内砂丘と日本海に抱かれ、豊かな自然や歴史風土あふれる町です。

21世紀をむかえ、私たちの前には地球規模でのしぜん環境の悪化、エネルギー、食糧、少子化・高齢化、さらに、民族問題、経済格差などの新たな問題や課題が横たわっています。改めて、これまでの社会、経済そして私たちの「生き方」「あり方」「生活の仕方」そのものの大転換が迫られています。

そして、さらに私たちを取り巻く仕組みの大きな変化として「分権社会」が到来し、自分たちの生き方を自分たちが決めていくという社会システムを構築していくことが求められています。

こうした状況をふまえて、こどもたちにおいては、勉強ができスポーツが上手であればそれでよしという時代ではなくなっているというのが現状です。その上で、人間らしく「生きる力」を育成し、開かれた個としての人格の完成に向けて、これまで以上に、こどもたちが社会とつながる活動を大切にしていくことが重要です。その過程を通して、気づき、考え、行動し、表現する。そのことによって、培われた「学力」は、一層生きて働く方向性を見出していきます。

本事業を通して、若者たちの意見や願いをもとに若者の力で遊佐町の地域づくりを行うと共に、相互教育を行おうとするものです。

## 4. 事業のねらい

- (1) 若者たちが、自らの代表を直接選び、政策を実現していくことで、学校外で民主主義を実際に体験・学習することにより社会の構成システムを学ぶ。
- (2) 中高校生等の未来を担う若者の視点から、町政への提言や意見を町が積極的に採り上げることを通じて、若者の町政参加を促す。
- (3) この事業に関わるすべての関係者が、若者の町政に対する意見に学び、併せて若者たちが、社会システムや民主主義を学ぶ、相互教育の場とする。



## 5. 少年町長・少年議会の対象者

対象者は、遊佐町在住の中高校生及び遊佐町に通学する高校生とする。  
対象者はだれでも、少年町長及び少年議員の選挙権と被選挙権をもつ。  
また、少年議会は、自らの政策立案権と少年町長の議案審議権を有する。

## 6. 構成員

### (1) 少年町長（1名）

対象者のうち少年町長に立候補し、全有権者の投票により信任された者

### (2) 少年議員（10名）

対象者のうち少年議員に立候補し、全有権者の投票により信任された者

### (3) 少年副町長（1名）・少年監査（2名）・少年事務局長（1名）・少年事務局次長（2名）

特に必要があると認められるときに、少年町長・少年議員に立候補し、当選しなかった者のうちから委嘱する者。または、少年議員を除く少年町長・少年議会の対象者のうちから少年町長が選任する者

## 7. 少年町長

少年町長は、遊佐町少年町長・少年議員公選事業にかかる全ての有権者の代表であり少年議会で承認された政策の実現のため遊佐町長に対して、予算要求を行う権限をもつ。  
また、遊佐町長より交付された政策予算の予算執行権をもつ。

## 8. 少年議会

少年議会は、少年町長が招集し議案を提案し承認を得る。少年議会は、最初の議会議長及び議長代理を選任するとともに、少年町長の議案審議を行う。  
併せて、自ら少年政策立案を少年議会の場で行うことができる。

## 9. 少年副町長

少年町長を補佐し、少年町長不在の場合、臨時的に政策実現における執行権限をもつ。

## 10. 少年監査

少年監査は、少年議会の附属機関として、予算執行に関する監査権をもち、少年町長に勧告することができる。

## 11. 少年事務局長

少年事務局長は、少年議会の附属機関として、全員協議会の運営の手伝い、その他の事務処理等を行うことができる。

## 12. 少年事務局次長

少年事務局次長は、少年議会の附属機関として、少年事務局長の指示の下、全員協議会の手伝い、事務処理等を行うことができる。

## 13. 事業期間

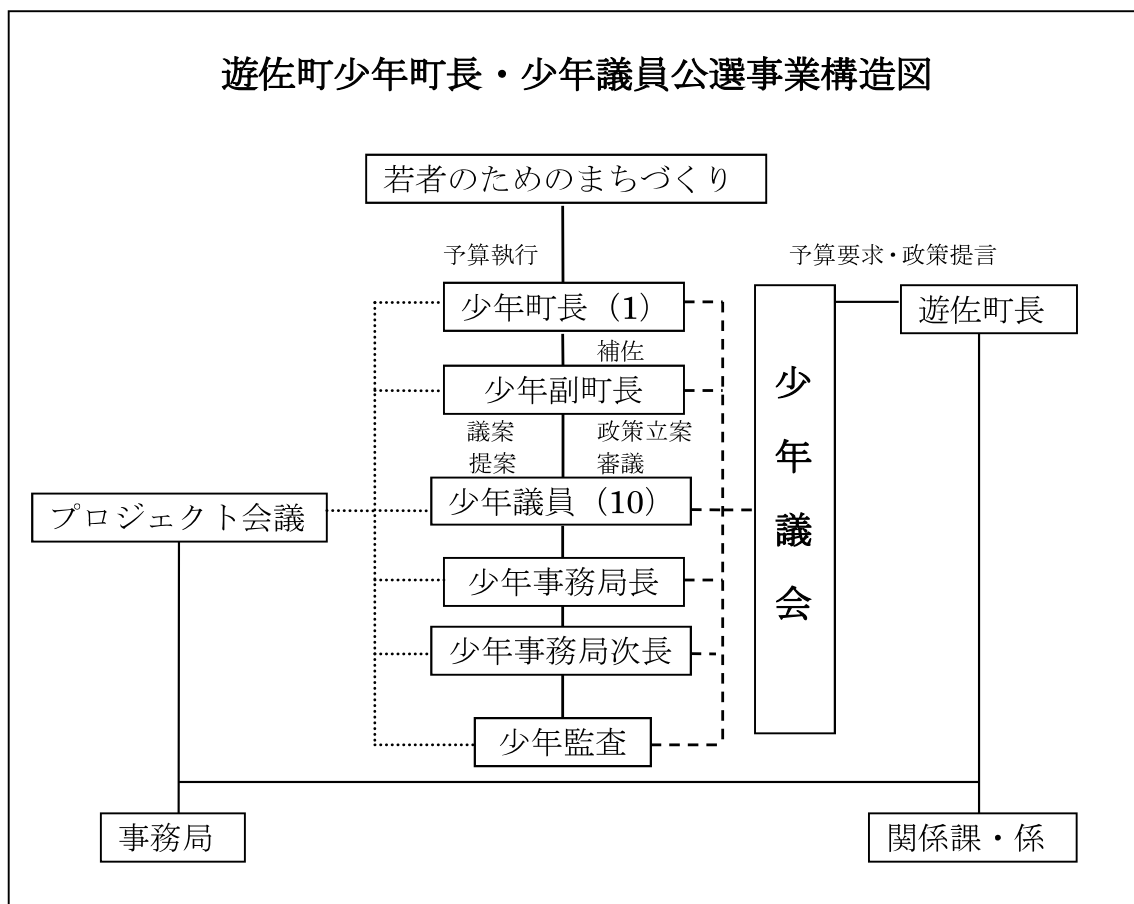
令和2年4月～12月（第18期）ただし、少年町長・少年議会から要望があるときは延長することができる。

## 14. 事業スケジュール（概案）

別紙参照

## 15. 政策予算

全期間を通じて450,000円とする。但し、町への提言に伴う予算は、所轄課で予算化する。



《遊佐町少年町長・少年議員公選事業》



第3回少年議会



東北文化学園大学への視察研修



第7回ゆざミュージックフェスティバル



活動終了後の記念撮影

いま 中高生にしかできないことがある！

# 【第18期】少年町長・少年議員 立候補者募集中

【受付期間】2020 5/15 [金]→22 [金]

## I 選ぼう！

遊佐町に在住・在学の中高生の中から「少年町長」「少年議員」として活動してみたい人の立候補を受け付けます。定数を超えた場合は投票を行い当選者を決定します。

立候補受付期間 2020年5月15日(金)～5月22日(金)

公選で選ぶ人 ①少年町長1名 ②少年議員10名

※定数を超えた場合などには、少年副町長や少年監査などへ就任してもらいます。

## II 討議しよう！

少年町長・少年議員だけで集まり、町への要望や独自の政策など話し合いをする全員協議会は学校の勉強や部活動などを考慮して日にちを決めています。(例：土・日の午後、平日の夜など)

## III 実現しよう！

全員協議会などで話し合った独自の政策を45万円の予算を用いて実現していきます。昨年の活動は「遊佐町 少年議会」で検索してください。少年議会専用のHPがあります。

明日の遊佐町にわたしたちは提案します！

自分たちのアイディアを実現しよう！



【問い合わせ・連絡先】遊佐町教育委員会教育課社会教育係(遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内)  
TEL.0234-72-2236 FAX.0234-71-1222 MAIL.youthgikai@town.yuza.lg.jp

遊佐町少年議会 検索

### 第18期 遊佐町少年町長・少年議員公選事業 立候補届

|      |             |        |
|------|-------------|--------|
| 立候補  | 少年町長 ・ 少年議員 | 立候補の抱負 |
| ふりがな |             |        |
| 氏名   |             |        |
| 住所   |             |        |
| 連絡先  | — —         |        |
| 学校名  | ( ) 学年      |        |

※立候補の仕方は直接持参またはFAXによる届け出、もしくは各学校の先生へ用紙を提出してください



米〜ちゃん  
遊佐町イメージキャラクター

# 選挙公報



ライちゃん  
遊佐町イメージキャラクター

明日の遊佐町に、ほくたちは、わたしたちは、提案します

立候補者はどんな人、どんな考えをもっている人かを参考にして選んでください。

## 遊佐町少年議員公選投票のおしらせ

投票期間／6月8日(月)～12日(金)

開票日／6月14日(日)14:00～ 遊佐町生涯学習センター

※各学校の投票日に投票できなかった人は遊佐町生涯学習センターで投票できます。(午前8時30分～午後9時まで)

| 学 校   | 投 票 日 | 学 校  | 投 票 日 |
|-------|-------|------|-------|
| 遊佐中学校 | 6月8日  | 遊佐高校 | 6月8日  |

※酒田管内の高校の投票日に関しては、担当の先生の指示に従って下さい。

## 遊佐町少年町長立候補者・当選者

定数が、一名に対して立候補者が一名でしたので、当選と決定しました。

少年町長



羽黒高校3年

地区  
高瀬

さい とう あ や  
**齋藤 愛彩**

若者にも町をよりよくする力がある。

少年議会を通してそのことに気付かされ、

実際に様々な活動に取り組んできました。

私は今期、さらに遊佐町の魅力を広くアピールする発信活動と、  
遊佐町少年議会の飛躍に向けた提言を行いたいと思います。

本事業に参加できる最後の機会を活かして、  
今期で5期目となる私の集大成を見せたいです。



# 遊佐町少年議員・立候補者



遊佐中学校 1 年 (地区●高瀬)

さいとう ひかり

## 齋藤妃花里

私は、少年議会の人々と協力して中高生や遊佐町民が楽しめるようなイベントを企画したり、遊佐町の魅力を伝えられる活動をしていきたいと思っています。そして、遊佐町のことをもっと好きになってもらいたいです。



遊佐中学校 1 年 (地区●高瀬)

たかはし さあや

## 高橋 紗綾

私が少年議員になったら、もっと遊佐町を知り、自主的に提案したいです。遊佐町の良いところを一人でも多くの人に知ってもらえるよう、活動します。これらを実現できるように一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



遊佐中学校 2 年 (地区●遊佐)

さいとう つばさ

## 齋藤 翼

今期で2期目の立候補になります。今期は、米～ちゃん・ライちゃんのゴミ箱の製作、設置をして、未来に形あるものを残したいと考えています。また、県庁への視察研修や吉村県知事との意見交換会も実施してみたいと思います。



遊佐中学校 3 年 (地区●藤岡)

どもん ゆうと

## 土門 結音

去年1年間議員として活動しましたが、自分の中でまだやり残した課題もあります。そして、大好きな遊佐町に若者の声を反映していきたい、その代弁者として、僕が若者の声を届ける。そのことで少しでもこの遊佐町が若者にとって、住みやすい町になっていくために、そして僕自身のためにも、今回また立候補させていただきます。



遊佐高校 1 年 (地区●遊佐)

いわくら かのん

## 岩倉 花音

今年の抱負に挑戦する！と決めていたので、やったことのない少年議員になり遊佐を魅力のある町にしていきたいと考えました。また、県外留学生として来ているので地元の方とは違う視点から考えることが出来るのではないかと思います。遊佐をより良い町に出来るように頑張ります。よろしくお願いします。



羽黒高校 1 年 (地区●高瀬)

さとう るい

## 佐藤 壘

今期で、4期目の参加になります。3年間の活動を活かし、大好きな遊佐町のために、政策を提案・実行・実現していきます。今期は、昨年度に行った意見交換会で得た意見を活かし、遊佐町外から多くの人に来てもらえるような政策を提案します。



酒田光陵高校 2 年 (地区●西遊佐)

うめつ りな

## 梅津 吏那

遊佐町への貢献、社会勉強として少年議員に入りたいです。ボランティア活動などに積極的に参加したいと思います。



遊佐高校 3 年 (地区●酒田)

ごとう のあ

## 後藤 乃愛

第17期で少年議員として活動し、今回2回目の立候補になります。昨年の活動や反省を活かし、今期も頑張りたいと思っています。具体的には、遊佐の良さを活かせる活動や遊佐町の外灯、ホームページなど細かいことでも普段皆さんが思っている「遊佐町の改善点」を議員として町に伝え、よりよい町を作っていきたいと考えています。よろしくおねがいします。



遊佐中学校 1 年 (地区●高瀬)

さとう かえて

## 佐藤 楓

みんなで話し合っ町を良くすることが楽しそうだったのが立候補しました。「ゆざミュージックフェスティバル」や町内の「盆踊り大会」などの準備や裏では何をしているのかとても気になるのでやってみたいと思います。一生懸命遊佐町を住みやすい居心地の良い町にできるように頑張りたいと思います。



遊佐中学校 2 年 (地区●遊佐)

あらお もか

## 荒生 萌歌

積極的に意見を出して、遊佐町をもっとよくできるように頑張りたいです。



遊佐中学校 3 年 (地区●高瀬)

いけだ りょうと

## 池田 涼人

私が少年議員になったあかつきには、若者でも住みやすいような町にしたいと思っています。例えば遊佐町立図書館にあるようなスタディスペースを増やしたりというの頑張りたいです。よろしくお願いします。



遊佐高校 1 年 (地区●遊佐)

あんどう きしょう

## 安藤 希祥

中学生である今しかできないことに全力でチャレンジして経験し、自分のアイデアなどを活かして、この町をより良いものにできるように努力していきたいです。



遊佐高校 1 年 (地区●遊佐)

おがわ めい

## 小川 萌衣

私は今までこのような活動に取り組んだことがないです。また、今までだったらやろうと思いませんでした。名古屋から遊佐に地域みらい留学をしたことで、やったことのないものにチャレンジしてみよう、今しかできないことをやってみよう、気持ちがあったので立候補しました。この活動にとても魅力を感じました。自分の成長に繋がりたいです。未熟ですが精一杯頑張りたいです。宜しくお願いします。



N高校 2 年 (地区●高瀬)

いけだ かな

## 池田 緩菜

私は今期で3度目の立候補です。昨季は副議長として様々な政策に取り組む中で、自分自身とても成長出来たと思っています。今期は町民の皆さんと共に、さらに町を盛り上げられるような政策を実現します。精一杯頑張ります。



酒田光陵高校 2 年 (地区●高瀬)

さとう りこ

## 佐藤 里胡

今まで住んできた遊佐町で自分に何かできることはないかと考えたときに、少年議員になれば遊佐町のために何かできると思い立候補しました。遊佐町のために少しでも力になれるように頑張りたいと思っています。



遊佐高校 3 年 (地区●酒田)

すずき かのこ

## 鈴木香乃子

昨年に引き続き2回目の立候補となります。昨年の政策である意見交換会での成果を活かした政策を行いたいと思います。また、今期も活動の中でまだまだ知らない遊佐町の魅力を発見していきたいです。



遊佐  
米〜ちゃん  
遊佐町イメージキャラクター

# 遊佐町少年町長・ 少年議会広報



ライちゃん  
遊佐町イメージキャラクター

明日の遊佐町に、ほくたちは、わたしたちは、提案します

## 第18期少年町長・副町長・議員・監査・事務局長・事務局次長など 議会構成のお知らせ

※各立候補者の選挙後に確定した役職のみを公開いたします。  
得票数の公開は致しませんので、ご了承ください。

## 遊佐町少年町長・副町長

### 少年町長



羽黒高校3年

地区  
高瀬

さい とう あ や  
**齋藤 愛彩**

私は5期目の参加になります。今期実現したいことは2つあります。  
1つ目は「遊佐町宝探し」を実施したいです。個人の心の中の宝物を共有して、  
改めて町の良さを再認識してもらいたいと考えてます。  
2つ目は少年議会OBOGを交えたオンライン協議会です。  
卒業後も少年議会や町に関わってもらうことで、現議員がより充実した  
政策立案を行うことに繋がりたいと考えています。

### 少年 副町長



遊佐高校1年

地区  
遊佐

あん どう き しょう  
**安藤 希祥**

私は遊佐町の課題と思ったことが2つあります。  
1つ目は、私たち学生が外で遊ぶ場所である公園の少なさです。  
学年問わず遊べて防球ネットのある公園があればと思いました。  
2つ目は、名産品の少なさです。  
鳥海山の湧水を使った名産品を  
もっと作ってみたいと思います。

◎少年町長・少年議員の活動内容は、遊佐町HPからご覧になれます!!

<http://www.town.yuza.yamagata.jp/>

遊佐町少年町長・  
少年議会広報

●遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局 ●遊佐町教育委員会教育課社会教育係  
〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内  
Tel.0234-72-2236 Fax.0234-71-1222 Mail.youthgikai@town.yuza.lg.jp



# 遊佐町少年議員



遊佐中学校 1 年

たか はし さ あや  
**高橋 紗綾**

地区  
高瀬

遊佐町に対する課題と思っていることは、町を歩いていると、ゴミが落ちていることです。そのようなことを減らしていくために、積極的に町の行事やボランティアに参加していきたいと思っています。



遊佐中学校 1 年

さい とう ひ か り  
**齋藤妃花里**

地区  
高瀬

私は少年議会のみんなと協力して中高生や遊佐町民が楽しめるようなイベントを企画したり、遊佐町の魅力を伝えられるような活動をしていきたいです。そうすることで、遊佐町に住む人はもちろん、遊佐町に来てくれた人が遊佐町のことをもっと好きになってくれるのではないかと思います。



遊佐中学校 3 年

いけ だ り ょ う と  
**池田 涼人**

地区  
高瀬

私が遊佐町に対して課題だと思っていることは、図書館や体育館が遊佐地区に固まっていることです。以前吹浦から自転車で行ったら遊ぶ前に疲れた記憶があります。遊ぶ居場所の範囲を広げることができればと思います。



遊佐中学校 3 年

ど も ん ゆ う と  
**土門 結音**

地区  
蔵岡

今回 2 期目となりますが、気持ちを新たに活動していこうと思います。まずは街灯について提案したいと考えています。周りにも下校する際に、「暗くて困っている」という声を聞いたので、提案してみたいと思います。



遊佐高校 1 年

お が わ め い  
**小川 萌衣**

地区  
遊佐

私は遊佐町について楽しくみんなで意見交換が出来たら素敵だなと思っています。そこで遊佐町の課題を学ぶ機会となるようなスタディツアーのようなものをしてみたいです。近隣の市町村との交流を通じて今まで出てこなかった課題が見つかるのではと思っています。



羽黒高校 1 年

さ とう る い  
**佐藤 望**

地区  
高瀬

いまや世界はインターネットとリアルが交り合っています。そこで私は、Youtube で遊佐町の PR 動画を広告として流すことで、多くの人に遊佐町を知ってもらおうのではないかと考えています。インターネットで遊佐町を知ってもらい、リアルで遊佐町を訪れてもらうのが狙いです。



N 高校 2 年

いけ だ か ん な  
**池田 緩菜**

地区  
高瀬

遊佐町には美しい自然や、おいしい食べ物などのたくさんの良さがあります。それを知ってもらうために、SNS や CM を使った PR が必要なのではないかと考えています。そこで SNS の公式アカウントの開設や、遊佐町の HP の改善、遊佐町の自然を活かしたイベントを開催したいと思っています。



酒田光陵高校 2 年

さ とう り こ  
**佐藤 里胡**

地区  
高瀬

私が遊佐町の課題を思っていることは県外へのアピールです。米津玄師さんのパブリカが流行した時に遊佐町のパブリカも話題にできたのではないかと思います。他にも山形市で行っている芋煮フェスティバルのようなイベントを開いてみたいと思っています。



遊佐高校 3 年

ご とう の あ  
**後藤 乃愛**

地区  
酒田

今期やってみたいこととしては、ほんの小さなことでもいいのでスポットを当て、暮らしやすい町を若者の目線から考えることだと思いました。若者だけが得をするのではなく、小さい子から高齢の方全ての年代が暮らしやすい町を目指していきたいです。もう 1 つ、前期の政策の意見交換会で出た意見を今期の政策に取り入れたいと思っています。



遊佐高校 3 年

すず き か の こ  
**鈴木香乃子**

地区  
酒田

今期は大きく 2 つの活動をしたと考えています。1 つ目は、前期で行われた意見交換会の意見の整理です。前期は実施するだけになったので、整理して今期の活動に繋げたいです。2 つ目は、遊佐高校でのパン販売です。遊佐高校には購買がないので、「小むぎ」と協力してパン販売を実現させたいです。



少年  
監査

遊佐中学校 2 年

さい とう つばさ  
**齋藤 翼**

地区  
遊佐

私が第 18 期遊佐町少年議員として実現させたいことが 2 つあります。1 つ目は、米ちゃん・ライちゃんを使ったゴミ箱の製作です。遊佐町民のよく使う施設に設置して、少年議会をアピールしたいです。2 つ目は、山形県庁に視察研修に行き、山形県知事と意見交換会をしてみたいです。



少年  
監査

酒田光陵高校 2 年

うめ づ り な  
**梅津 吏那**

地区  
西遊佐

私は少年議会でやってみたいことが 3 つあります。1 つ目は、遊佐町を PR する動画やポスター作りをしてみたいです。2 つ目は、ツーデーマーチに劣らないイベントを作って人を集めてみたいです。3 つ目は、遊佐町の特産品を使った料理などを作って遊佐町の活性化に繋げていきたいです。



少年  
事務局長

遊佐高校 1 年

いわ くら か のん  
**岩倉 花音**

地区  
遊佐

遊佐町に来て思ったことは、人が少なかったり、空き家が多いことです。しかし人が少ないからこそ出来ることもあると考えています。具体的な政策はまだ決まっていますが、これからの活動を通してやりたいことを見つけていきたいと思っています。



少年  
事務局次長

遊佐中学校 1 年

さ とう か え で  
**佐藤 楓**

地区  
高瀬

私が遊佐町の課題だと思っていることは、他の学校との交流が少ない気がするということです。他の学校との交流を通して、様々な意見を取り入れ考え方を深めたいと考えています。政策としてやってみたいことは遊佐町に対するアンケートを作成して、子どもから大人までが便利に暮らせる遊佐町を目指していくことです。



少年  
事務局次長

遊佐中学校 2 年

あら お も か  
**荒生 萌歌**

地区  
遊佐

私は、遊佐町に他県から観光に来る人が少ないように感じます。ツーデーマーチなどのイベント時には、たくさんの方が集まりますが、普通に観光に来る人は少ないと思うので、観光客をもっと呼び込める方法を考えていきたいと思っています。

## 第 18 期 少年議会メンバー

### 少年町長

|    |                 |   |            |    |
|----|-----------------|---|------------|----|
| 1. | 齋藤 愛彩 (さいとう あや) | 女 | 羽黒高等学校 3 年 | 高瀬 |
|----|-----------------|---|------------|----|

### 少年副町長

|    |                   |   |            |    |
|----|-------------------|---|------------|----|
| 1. | 安藤 希祥 (あんどう きしょう) | 男 | 遊佐高等学校 1 年 | 遊佐 |
|----|-------------------|---|------------|----|

### 少年議員

|     |                   |   |              |    |
|-----|-------------------|---|--------------|----|
| 1.  | 齋藤 妃花里 (さいとう ひかり) | 女 | 遊佐中学校 1 年    | 高瀬 |
| 2.  | 高橋 紗綾 (たかはし さあや)  | 女 | 遊佐中学校 1 年    | 高瀬 |
| 3.  | 池田 涼人 (いけだ りょうと)  | 男 | 遊佐中学校 3 年    | 高瀬 |
| 4.  | 土門 結音 (どもん ゆうと)   | 男 | 遊佐中学校 3 年    | 蔵岡 |
| 5.  | 小川 萌衣 (おがわ めい)    | 女 | 遊佐高等学校 1 年   | 遊佐 |
| 6.  | 佐藤 壘 (さとう るい)     | 男 | 羽黒高等学校 1 年   | 高瀬 |
| 7.  | 池田 緩菜 (いけだ かな)    | 女 | N 高等学校 2 年   | 高瀬 |
| 8.  | 佐藤 里胡 (さとう りこ)    | 女 | 酒田光陵高等学校 2 年 | 高瀬 |
| 9.  | 後藤 乃愛 (ごとう のあ)    | 女 | 遊佐高等学校 3 年   | 酒田 |
| 10. | 鈴木 香乃子 (すずき かのこ)  | 女 | 遊佐高等学校 3 年   | 酒田 |

### 少年監査

|    |                 |   |              |     |
|----|-----------------|---|--------------|-----|
| 1. | 齋藤 翼 (さいとう つばさ) | 男 | 遊佐中学校 2 年    | 遊佐  |
| 2. | 梅津 吏那 (うめつ りな)  | 女 | 酒田光陵高等学校 2 年 | 西遊佐 |

### 少年事務局長

|    |                  |   |            |    |
|----|------------------|---|------------|----|
| 1. | 岩倉 花音 (いわくら かのん) | 女 | 遊佐高等学校 1 年 | 遊佐 |
|----|------------------|---|------------|----|

### 少年事務局次長

|    |                |   |           |    |
|----|----------------|---|-----------|----|
| 1. | 佐藤 楓 (さとう かえで) | 女 | 遊佐中学校 1 年 | 高瀬 |
| 2. | 荒生 萌歌 (あらお もか) | 女 | 遊佐中学校 2 年 | 遊佐 |

## 第 1 回 少年議会 (令和 2 年 6 月 26 日)



### 1-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

**2-1. あなたは、将来遊佐町に住み続けたいですか？**

- 2-2. 2-1で「住みたい」「一度町外に出てもいずれ遊佐町に戻ってきて住みたい」と答えた人にお尋ねします。その理由は何ですか？（3つまで○）

- 2-3. 2-1で「住みたくない」と答えた人にお尋ねします。その理由はなんですか？（3つまで○）

- 3-1. 遊佐町は若者の想いや声を取り入れたまちづくりをしていると思いますか？**

- 

1 1

**4-1. あなたは遊佐町少年議会の活動や目的について知っていますか？**

- ・よく知っている
- ・知っている
- ・あまり知らない
- ・知らない

**4-2. 「よく知っている」「知っている」と答えた人にお尋ねします。活動や目的についてどこで知りましたか？**

**4-3. 「よく知っている」「知っている」と答えた人にお尋ねします。昨年度（第17期少年議会）の政策でどの政策が一番良かったですか？**

**5-1. あなたがここ1年間で活動した、または今後活動したいボランティア活動を教えてください。（複数回答可）**

- ・まちづくり・まちおこし（少年議会、町内イベントの参加など）
- ・自然・環境保全（植樹、ごみ拾いなど）
- ・教育・福祉（幼稚園、保育園、介護施設への訪問など）
- ・災害支援（募金、被災地派遣ボランティア）
- ・芸術文化・スポーツ（フォトコンテンスの主催、球技大会など）
- ・その他（



☺ご協力ありがとうございました。

☺今後の少年議会の活動に、ご協力と応援をお願いいたします。

**遊佐町少年町長・少年議員公選事業 事務局**

**Tel : 0234-72-2236**

**Fax : 0234-71-1222**

**Mail : youthgikai@town.yuza.lg.jp**

## 第 18 期少年議会アンケート集計

### 1-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

| 1-1    | 内容                                                                                                               |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 明るい町   | 元気な町、活気のある町、楽しい町                                                                                                 |
| きれいな町  | 清潔な町                                                                                                             |
| 今のままの町 | 自然豊かな町、静かな町、農業が盛んな町、                                                                                             |
| 住みやすい町 | 都会的な町、若者向けの施設がある町、遊ぶ場所がある町、便利な町                                                                                  |
| 豊かな町   | 若者、子どもが多い町、スポーツの盛んな町<br>いろんな人・場所との交流が盛んな町                                                                        |
| 安全な町   | 平和な町                                                                                                             |
| 有名な町   | 注目される町                                                                                                           |
| その他    | スケボーパークがある町<br>若者の意見を積極的に取り入れる町<br>電車の本数の多い町<br>幼児だけでなく全員が楽しめる町<br>図書館以外にも勉強スペースがある町<br>美味しいものがたくさんある町、みんなに愛される町 |

### 2-1. あなたは、将来遊佐町に住み続けたいですか？

| 2-1  | 票数 | 割合  |
|------|----|-----|
| 住みたい | 96 | 18% |

|                          |     |     |
|--------------------------|-----|-----|
| 一度町外に出てもいずれ遊佐町に戻ってきて住みたい | 141 | 27% |
| 住みたくない                   | 92  | 18% |
| 分からない                    | 196 | 37% |

2-2. 2-1 で「住みたい」「一度町外に出てもいずれ遊佐町に戻ってきて住みたい」と答えた人にお尋ねします。その理由は何ですか？  
(3 つまで○)

| 2-2         | 票数                                                                                          |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 住み慣れているから   | 170                                                                                         |
| 自然が好きだから    | 186                                                                                         |
| 町民の人柄が好きだから | 93                                                                                          |
| 田舎が好きだから    | 65                                                                                          |
| その他         | 吹奏楽部でマーチング出来るのが遊佐町しかないから<br>食べ物が美味しいから、遊佐町が好きだから<br>ふるさとだから、遊佐町を無くしたくないから<br>若者の思いを汲んでくれるから |

2-3. 2-1 で「住みたくない」と答えた人にお尋ねします。その理由は何ですか？ (3 つまで○)



| 2-3                    | 票数                                                                                |
|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 買い物や外食するのが<br>不便だから    | 83                                                                                |
| スポーツしたり、遊ぶ場<br>所が少ないから | 104                                                                               |
| 交通が不便だから               | 48                                                                                |
| 田舎が嫌いだから               | 21                                                                                |
| その他                    | 海外に住みたいから<br>町外の世界を知りたいから<br>大学など学習環境が不十分だから<br>飽きたから、人が少ないから<br>自分の就きたい職業に就けないから |

3-1. 遊佐町は若者の想いや声を取り入れたまちづくりをしていると思いますか？

| 3-1     | 票数  | 割合  |
|---------|-----|-----|
| とても思う   | 129 | 24% |
| 思う      | 267 | 50% |
| あまり思わない | 105 | 20% |
| 思わない    | 36  | 6%  |

4-1. あなたは遊佐町少年議会の活動や目的について知っていますか？

| 4-1 | 票数 | 割合 |
|-----|----|----|
|-----|----|----|

|         |     |     |
|---------|-----|-----|
| よく知っている | 25  | 5%  |
| 知っている   | 55  | 10% |
| あまり知らない | 288 | 55% |
| 知らない    | 156 | 30% |

4-2. 「よく知っている」「知っている」と答えた人にお尋ねします。活動や目的についてどこで知りましたか？

| 4-2              | 票数          |
|------------------|-------------|
| 学校説明             | 24          |
| 広報、チラシ、ポスター      | 20          |
| 口コミ              | 13          |
| 過去の政策、ボランティア活動など | 10          |
| ホームページ           | 4           |
| 参加経験             | 4           |
| その他              | 教科書、選挙、何となく |

4-3. 「よく知っている」「知っている」と答えた人にお尋ねします。昨年度の（第17期少年議会）の政策でどの政策が一番良かったですか？

| 4-3           | 票数 |
|---------------|----|
| 意見交換会         | 6  |
| ミュージックフェスティバル | 6  |

|               |                                                              |
|---------------|--------------------------------------------------------------|
| ボランティア        | 3                                                            |
| 全部            | 2                                                            |
| その他（昨年度以前の政策） | 学び合いスペース<br>ベンチ製作、パンフレット制作<br>街灯要望の設置、募金活動<br>階段アート、メディアへの露出 |

5-1. あなたがここ1年間で活動した、または今後活動したいボランティア活動を教えてください。（複数回答可）

| 4-4                           | 票数                  |
|-------------------------------|---------------------|
| まちづくり・まちおこし（少年議会、町内イベントの参加など） | 149                 |
| 自然・環境保全（植樹、ごみ拾いなど）            | 165                 |
| 教育・福祉（幼稚園、保育園、介護施設への訪問など）     | 101                 |
| 災害支援（募金、被災地派遣ボランティア）          | 100                 |
| 芸術文化・スポーツ（フォトコンテストの主催、球技大会など） | 89                  |
| その他                           | ボランティアサークル「くじら」への参加 |

## 第18期少年議会 一般質問(町への要望)・政策提言

| 役職      | 氏 名    | 内容区分            | 内容主旨               |
|---------|--------|-----------------|--------------------|
| 少年町長    | 齋藤 愛彩  | 一般質問<br>(町への要望) | まちづくり協議会への参加について   |
| 少年監査    | 梅津 吏那  |                 |                    |
| 少年議員    | 齋藤 妃花里 |                 | 遊佐町の公園について         |
| 少年議員    | 高橋 紗綾  |                 |                    |
| 少年議員    | 池田 涼人  |                 |                    |
| 少年副町長   | 安藤 希祥  |                 | 町体の利用料、電灯料の無料化について |
| 少年議員    | 佐藤 里胡  |                 |                    |
| 少年議長    | 鈴木 香乃子 | 少年議会独自の<br>政策提言 | 意見交換会の実施について       |
| 少年副議長   | 佐藤 壘   |                 |                    |
| 少年議員    | 後藤 乃愛  |                 |                    |
| 少年監査    | 齋藤 翼   |                 | 遊佐町宝探しの実施について      |
| 少年事務局長  | 岩倉 花音  |                 |                    |
| 少年議員    | 土門 結音  |                 | 少年議会ガイドブックの作成について  |
| 少年議員    | 小川 萌衣  |                 |                    |
| 少年議員    | 池田 緩菜  |                 |                    |
| 少年事務局次長 | 佐藤 楓   |                 |                    |
| 少年事務局次長 | 荒生 萌歌  |                 |                    |

# 少年議会 政策 提言



【 施政方針・一般質問・政策提言 】

令和 2 年 8 月 27 日 (木) 第 2 回少年議会

## 施 政 方 針

少年町長 齋藤 愛彩

### 「未来へ～巻き起こせゆざムーブメント」

第 2 回少年議会を開催するにあたり、施政方針を申し上げます。

第 1 回少年議会以降、全員協議会を開催し、「遊佐町少年議会アンケート」として行った若者の意見調査の集約結果などをもとに、今期の活動目標・活動内容を協議してきました。

その結果を踏まえ、第 18 期少年議会では、「未来へ～巻き起こせゆざムーブメント」をコンセプトとして、活動していきます。

アンケートでは、遊佐町にどんな町になってほしいか？という質問に対して、「明るい町」、「キレイな町」という意見がありました。普段の生活で困っていることや町への要望では「交通関係」や「若者の意見を積極的に取り入れてほしい」という声がありました。

また、遊佐町少年議会の活動や目的を知っていると答えた人は、全体の 15%しかいませんでした。これはまだまだ少年議会の周知が足りていないということが分かる結果でした。

そこで、第 18 期少年議会では、自分たちの暮らす遊佐町を私たち若者が暮らしやすい町にする為、遊佐町の若者代表として活動し、少しでも若者の目指す遊佐町に近づくため、少年議会らしい「まちづくり」を行っていきます。

また、今年度、少年議会は第 18 期を迎えました。歴代の少年町長・少年議員の活動を振り返り、意思を引き継ぎながら、新しい活動も検討していきます。少年議会の活動は、町民の皆さんと有権者の中高生のご理解やご協力がなくては進めることはできません。皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお祈ひします。

以上を、今年度少年議会の施政方針とします。



## 少年町長 齋藤 愛彩

私は、少年町長の羽黒高校3年生の齋藤愛彩です。

いきなりですが、皆さんは遊佐町少年議会という中高生の地域参画事業が、なぜ発足したのか知っていますか？私はその答えを知るために、少年議会発足当時の遊佐町長である小野寺喜一郎さんにお話を伺いました。

小野寺さんは約20年前、中高生がそれまで保護、指導される存在として扱われていたことに疑問を感じていたそうです。海外では、10代からまちづくりや政治に参加し、社会を変えられる意識を持つ学生が多い一方、遊佐町ではそもそも10代を地域の一員として扱ってきただろうかと考え、「立候補する」、「政策予算を預ける」、「政策を行う」、「町の執行部が若者の意見を受け止め、反映する」これらの要素を持った遊佐町少年議会が発足したのです。このようにかつてより遊佐町には町民である以上10代も、まちづくりの当事者として扱われる土壌があるはずなのです。

しかし、いざ少年議会の外に目をやるとどうでしょうか。

現在、各小学校区にはそれぞれまちづくり協議会なるものが存在しますが、メンバーは主に40代以上の大人たちのみで構成され、20代～30代は、1～2人いればいい方です。確かに人生経験豊富で、その地で長年暮らしてきた大人たちがまちづくりの主体になることは至って当然のことです。しかし、私は本当にまちのことを考えるべきは今後、そのまちの10年後20年後を直接担う立場になるかどうか、つまり定住するかどうか選択していく若者だと思うのです。

まだ遊佐町は、若者不在でまちの様々なことを進めようとしてはいないでしょうか。若者に限らず、全世代に言えることですが一方的に押し付け、受け身を強要するまちづくりでは地域参画意欲は芽生えません。

そのため、私たちのような若者も、自分の故郷に対しての当事者意識、愛着を持てるよう、まちの将来を考える協議会に参加できるシステムを作りたいです。若者が必ずしもまちのためになる意見が出せるとは限りませんが、若者が本気でまちのことを考え、それを大人が聞き入れてくれるという経験自体が必ずその若者自身の成長につながるはずです。まちづくりの第一歩は次世代を担うひとづくりから、私は遊佐町の明るい未来に期待します。

## 少年監査 梅津 吏那

私は、少年監査の梅津吏那です。私はまちづくり協議会への参加について、もっと若い人が参加できるような環境作りをしてほしいという要望があります。

遊佐町の町づくり協議会には40代からが中心で若い人が参加していないのが現状です。将来を担う世代の若者が何でまちづくりに参加できないのかと疑問を思いました。若い人がこれからも遊佐町に住みたいと思えるような町にするためには、若い人の意見が必要だと思っています。若い人が町づくり協議会に参加して、どのようにしたいかを考えてもらえば、よりよい遊佐町になると思っています。若い人が参加しやすい環境を作るためには、今参加している方々と若い人が交流することが大切だと思います。若い人の意見を今参加している人の意見と組み合わせ、誰もが住みたいと思える町にできたらいいなと思っています。

町づくり協議会では、Facebook に事業の概要や情報を載せていました。私はそれを最近知りました。このように町づくり協議会の活動を広めるのは良いことだし、もっと町づくり協議会の活動を若い人に知ってもらい、町づくり協議会への参加にもつなげてもらいたいです。Facebook を利用しているユーザーを私は少ないように感じているので、Facebook だけではなく、若い人が多く利用している Instagram にもアカウントを作ってみてはと思いました。

若い人が参加しやすい環境を作ることができるように頑張りたいと思います。

## 一 般 質 問

### 少年議員 齋藤 妃花里

私は、少年議員の遊佐中学校 1 年生の齋藤妃花里です。

私は、公園の整備と増設、そして公園への防球ネットの設置を要望します。

まず、公園の整備と増設については、現在私が住んでいる「南山部落」にも公園がありますが、遊具がとても古く整備がされていません。そこで、遊佐町の中心部や稲川地区にある公園を利用しようと思うのですが、私が小学生の時、自転車で学区外に行くことは禁止となっていたので、家族から送迎してもらわないと遊びに行くことができませんでした。私のように近くの公園では遊びたくても遊べない、大きな公園は限られた子供たちしか自由に遊びに行けないということがなくなるように、そして子育てしやすい遊佐町にするためにも部落にある公園の整備、そして各学区内に公園を増設して欲しいと思います。

次に公園への防球ネットの設置については、設置することでボールが道路に飛び出すのを防ぐ効果や、打球や投球ミスによる接触事故を防ぐ効果があります。そして、利用者みんなが安心して公園を使えることでより練習や遊びに没頭することができるようになるのではないかと思います。

以上のことから、私は公園の整備と増設、公園への防球ネットの設置を要望します。遊佐町をよりよい町にしていけるためにも、ご検討の程よろしくお願いします。

## 一 般 質 問

### 少年議員 高橋 紗綾

私は、少年議員の高橋紗綾です。

私は、要望として公園の増設と防球ネットの設置を要望したいと考えています。

なぜこのような要望を出したかというと、遊佐町に住んでいる人やその他の人が遊んだりするスペースが欲しいからです。遊佐町には、このように遊んだりする、言わば学生のスペースが少ないと思っています。

私は、いつも友達の家や庭などで遊んでいます。時には公園のような所で遊びたいときもあります。しかし家の近くに公園と呼べるものはなく、一番近くても 15 分程かかってしまいます。また、遊佐町には公園として遊べる大きな場所がかなり少ないです。それにそれらの公園は遊佐町の中でも一部の地域に偏ってあるように思えます。私には、今まで気軽に公園に行くという選択肢はありませんでした。

そこであまり公園のない地域に公園を増設したら、学生の「居場所」ができ、学生が自分の地域にある公園を必要とし、公園をたくさん利用するのではないかと思います。そうすることで、学生の憩いの場が増え、遊佐町も便利な町になると思います。

防球ネットについては、今ある公園に防球ネットを張ったら、サッカーやバドミントンを思う存分できるのではないかと思います。

私は、遊佐町の学生が過ごしやすい遊佐町にするために以上のことを要望します。

## 一 般 質 問

### 少年議員 池田 涼人

私は、少年議員の池田涼人です。私の要望は、公園の増設と公園に防球ネットを張ることです。

私は今遊佐町の松山に住んでいます。そこは近くにコンビニがあり、キャンプ場や温泉、海などいろいろな良い場所がたくさんありますが、唯一近くなかったのが公園でした。友達と遊ぶとき、公園に現地集合するときにはいつも自分の地域から遠く離れた場所ばかりでした。少し出発する時間が遅かったり、途中で雨が降ったりすると集合時間に遅れてしまい、皆に迷惑をかけてばかりでした。

この体験をもとに、私はいくつかの地域に公園を増設したいと思って、「公園の増設」を要望しました。

休みの日や暇なときは、友達を誘ってよく公園などでキャッチボールなどをします。2人のときもあれば多いときは5～6人で遊ぶこともあります。この大人数で遊んでいるときに度々事件が起こります。それは、キャッチボールをしているときに仲間や自分が暴投してしまって、周りの人や仲間にあたりそうになってしまうことです。実際にあたって怪我をさせたことはないですが、あたりそうになったことは何度かありました。このようなことを防ぐためにも公園に防球ネットは必要となってきます。小さい子供も安心して遊べる公園を目指していきたいと思っています。

## 一 般 質 問

### 少年副町長 安藤 希祥

私は、少年副町長の遊佐高等学校1年生の安藤希祥です。私は、遊佐町町民体育館の利用料を無料にすることを要望します。この要望をする理由は2つあります。

1つ目の理由は、小学生にとっては50円も高いと思うからです。小学生の内は、中高生と違い、おこずかいの額が少なく、頻繁に町民体育館を使う子たちにとっては厳しいものだと思います。その影響により町民体育館で運動したくてもできないというのは、少しかわいそうだと思います。

2つ目の理由は、小中高生の運動に関する意識を変えられると思ったからです。今遊佐町の小中高生は運動への関心があまりなく、室内で何かをすることがほとんどだと感じます。その理由の1つとして、町民体育館に行くと料金がかかり、行く気にもならないと聞きました。私はこれではいけないと思います。これを改善するために利用料を免除して、中高生が行きたくするようなイベントを開いたほうが良いと思います。

私は、以上の理由からこの要望としますが、あくまで私からの意見なので、町体についてのアンケートなどしても面白いと思っています。

## 少年議員 佐藤 里胡

私は、少年議員の酒田光陵高等学校の佐藤里胡です。

私は、町への要望として町民体育館の利用料と電灯料の無料化を要望します。

遊佐町はとても住みやすい町です。しかし遊ぶ場所は限られています。外に遊びに行くと  
いけば公園に行きますが、自分が公園に行くと必ずと言っていいほど人がいます。さらにそ  
の人が年上だと同じ場所で遊ぶのをためらってしまいます。仕方なく他の公園に行ってはみ  
ますが、やはり他の人が遊んでいます。結局町民体育館に行くしかありません。町民体育館  
は、とても運動しやすく、いい場所ではありますが、利用料と電灯料がかかってしまいます。  
個人料金は、中学生以下が 50 円、高校生が 100 円で、一般の方は 150 円となっています。  
一見安いように感じるかもしれませんが、高校生の 100 円は、ジュース 1 本分の値段と変わ  
らないため、学生には少し厳しいと感じる値段になっていると思います。さらに遊佐町の人  
を含め、人は無料という言葉に弱いので利用者数も増えるのではないかと思います。利用者  
にとっては、無料で遊ぶことができ、その本来利用料だったお金でジュースを買ったり、近  
くのコンビニやマックスバリューなどで買い物したりとできることが増えていきます。

このように、利用者を増やすことができ、利用者のできることが増えることから、町民体  
育館の利用料と電灯料の無料化を要望します。

## 少年議長 鈴木 香乃子

私は第 18 期少年議長の遊佐高校 3 年生の鈴木香乃子です。今期の少年議会では、政策の  
1 つとして「意見交換会の実施・定例化」を行います。

前期は、初の試みとして遊佐町の議員の方々や東北公益文科大学の学生活動団体「Praxis」  
との意見交換会を実施しました。そこでは世代を超えた意見交換が活発に行われ、遊佐町少  
年議会の活動を見つめ直す貴重な時間になりました。また、遊佐町の魅力の共有にもなるた  
め、各参加者の学びにも繋がったのではないかと思います。

しかし、反省点として「意見交換の時間が少ない」という意見も出ました。時間が限られ  
ているために、出された意見について十分に議論することができなかったのです。そこで、  
今期も遊佐町の議員の方々との意見交換会を開催したいと考えています。そこで前期の意見  
を改めて議論し、新しい意見を取り入れていきたいです。

更に、東北芸術工科大学の企画構想学科から誕生した、高校生と地域を企画で繋ぐプロジ  
ェクトチーム「ツナック」との意見交換会も行いたいと考えています。地域に暮らす生活者  
が一人ひとり大切に思っているコトやモノ等を、その理由を含めて「宝」と呼び、それを集  
める「宝探し」という企画を行っているチームです。そんなツナックと共に町の「宝」につ  
いて意見を交換し遊佐町の魅力を見つけると共に、その気づきを少年議会活動に活かしたい  
です。

また第 1 回少年議会でも述べましたが、前期の活動では意見交換会で出された意見を活動  
として実行することができなかったという課題もあります。そこで、今期より意見交換会を  
定例化することで、前期に出た意見を次期少年議会活動に反映させるというサイクルの形成  
を目指します。

現在コロナウイルスにより、例年は行えた活動を行うことができないという事態にあります。しかし、そんな今だからこそ議会の成長に目を向け、より魅力的な遊佐町を目指して尽力したいと思います。

## 政 策 提 言

### 少年副議長 佐藤 壘

少年副議長の佐藤壘です。今年度の少年議会の政策は、意見交換会の定例化です。

昨年度、少年議会は遊佐町町議会議員の方々、東北公益文科大学の方々と意見交換会を行いました。その結果、まちづくりに関する色々な意見をいただき、大成功に終わりました。

そこで、今期からはこの意見交換会を定例化させていきます。しかし、現在はコロナウイルスの影響で、多数の人が1つの場所に集まることは難しい状況にあります。そこでインターネットを利用したりリモート意見交換会を行えばと思っております。パソコンやスマホがあれば、家に居ながら誰でも参加できるので、遠くにいて直接会えないような人や普段あまり少年議会と交流がないような町民などとも意見交換会ができます。こうして様々な人からの意見を取り入れることで、私たちだけでは思いつかないような意見を得ることができ、少年議会の活動に活かすことができます。

この意見交換会で遊佐町を色々な視点から見つめなおし、より良い遊佐町を目指します。

## 政 策 提 言

### 少年議員 後藤 乃愛

少年議員の遊佐高等学校3年の後藤乃愛です。私は今回政策として町議員との意見交換について上げます。

昨年度も町議員との意見交換会を行いました。その中で私たちだけでは思いつかないような素晴らしい案がたくさんあり、刺激を受けました。これだけ素晴らしい会を1度で終わらせるには勿体ないと感じ、定例化を視野に入れもう1度意見交換会を実施したいと思いました。

この意見交換会では、ただ遊佐町そして少年議会をよりよくするためだけの会ではなく、次のステップへと進むための会でもあると思います。昨年度は議会だよりへの掲載、本音議会への提案をしてくださいました。この意見交換会を通して少年議会の活動の幅は広がったように感じます。そして何よりも、遊佐町を良くしたいという思いがあることが大きなことだと思っております。その思いを1番に汲み取り、少年議会と町議員が一緒になり活動することにより遊佐町をより活気づけることが出来るのではないのでしょうか。

以上の理由から町議員との意見交換会を政策に上げます。

## 政 策 提 言

### 少年監査 齋藤 翼

私は、遊佐中学校2年生で少年監査の齋藤翼です。私が今年度の政策として実現したいことは遊佐町宝探しです。この遊佐町宝探しとは、遊佐町のいい所を挙げていき、それをたくさんの人と共有するというものです。この遊佐町宝探しをすると、その人しか知らなかった

遊佐町のいいところを共有できるので、遊佐町の知らなかったことをたくさん知ることができます。これを中高生に行い、遊佐町に残りたいという人や、一度町外に出て行ってもいずれ戻ってきたいという人を増やしたいと思いました。その他に、他県や他市町村から来て、遊佐町がどういうところか分からない人にはそれを知る機会にもなると思っています。遊佐町の人でも同じ景色を見ていても感じ方は微妙に違ってくると思います。その微妙な違いを共有することも新しい発見に繋がると思いました。遊佐町宝探しは中高生を中心にして、定員は30名程度で行いたいと考えております。30名程度なら密にもなりにくく、様々な人と意見を共有できると思います。そしてこの遊佐町宝探しを通じて、遊佐町のいいところを知ってもらい、将来遊佐町に残ったり、必ず戻ってきたくなくなるような遊佐町を目指していきたいです。

## 政 策 提 言

### 少年事務局長 岩倉 花音

私は、少年事務局長の岩倉花音です。今年度の政策は、「遊佐町宝探しの実施」です。

なぜこのような政策をしたいかという、現在地域の大人たちの方々は若者の意見を取り入れよりよい町にしようとしてくれています。しかし、今の中高生は、関係性を親や先生、友達とだけで留め、自宅と学校を往復するだけになっており、遊佐町には何もないと諦めている人が多いように思いました。

それは大きな間違いだと思っています。この町にも魅力があるから人が来ているのです。そこで、地元の中高生にも本当の遊佐を知ってもらうための方法としてこの「宝探し」を考えました。

これは、元々芸工大のツナックというグループの方々が行っていた活動で、高校生と地域の方を集め町のよいところを見つけていくというものです。これを実施し、様々な考えをもった人がいること、様々なことができるということを気付いてもらい、遊佐町を見つめ直すきっかけを作ってもらおうと考えています。ただ町が好きだと分かってもらうだけでなく、自分が関わって良くしていこうと思える場にしていきたいです。

この活動で少しでも多くの人に町の繋がりを感じてもらい、遊佐への認識を変えて地域の方、中高生に理想の町を見つけてもらえるよう頑張りたいと思います。

## 政 策 提 言

### 少年議員 土門 結音

私は少年議員の土門結音です。少しでも小中高生に少年議会の活動の内容について伝えたいと思い、少年議会ガイドブックの作成を今回の政策にしました。

少年議会ガイドブックに書く内容といたしましては、私たちの活動内容です。その内容を簡単ではありますが説明したいと思います。

まずは第1回少年議会です。遊佐町役場の議事所にて所信表明を行います。所信表明とはこれから少年議会としてやっていきたいことを発表することです。初めて少年議員になったときに緊張した記憶があるのでこれは書きたいです。

次に意見交換会についてです。意見交換会というのは、町議員や同じ若者の人たちと意見を交換し合って様々な考え方を共有しあうことです。今年はコロナウイルスの影響で視察研修に行けるかが分かりませんが、行けたらこれも書きたいと思っています。



最後は第2回少年議会です。本格的に決まった政策や要望を町に話すことです。この議会が私は一番大切なことだと思っています。私も含めてみんなが自信を持って政策や要望を話している姿を小学生のみんなにも見てほしいと思っています。

これからの細かいことを少年議会ガイドブック作成の際に書いて、少年議会を通して得られる達成感を少しでも知ってもらいたいと考えております。

## 政 策 提 言

### 少年議員 小川 萌衣

私は少年議員の小川萌衣です。私が今期実現したい政策は、少年議会ガイドブックの作成です。

なぜかと言うと、遊佐町にいる小中高生から少年議会が何をしているのかあまり知られていないからです。以前行った少年議会アンケートの結果、少年議会活動や目的について知っている人は、15%しかいないことが分かりました。もっと多くの人に少年議会の活動内容を知ってもらえれば、町の魅力を知ることができるきっかけになり、参加してみたい、協力したい人が増えると思っています。活動内容を知ってくれる人が増えれば、その人からアドバイスをもらえたりして、活動の向上にもつながってくるのではないのかとも思っています。

小中高生がターゲットの政策なので、小学生でも楽しく少年議会について知ってもらえるように、クロスワードやクイズ、イラストなどを工夫して用いて印象に残るような、楽しい記憶として残るようなガイドブックを作成できたらと考えています。

この政策が良い結果を得られるように頑張ります。よろしくお願いします。

## 政 策 提 言

### 少年議員 池田 緩菜

私は、少年議員の池田緩菜です。私が今年度の少年議会で実現させたい政策は少年議会のガイドブックの作成です。

私たちは、今まで遊佐町の魅力を伝える活動をしてきました。しかし、私たちの活動自体を知らないという中高生が多くいることが今回の少年議会アンケートの結果で知りました。そこで私たち少年議会がこれまでやってきたことを、もっと多くの若者に知ってもらいたい、興味をもってもらいたいと思いました。これまで少年議会がやってきたイベントで知名度を上げるにより、さらにレベルアップした活動ができると考えました。

少年議会ガイドブックの作成で作成したガイドブックを使用して、遊佐町の各小学校の6年生に少年議会の事業説明を行いたいと考えております。小学校のうちに少年議会を知ってもらうことで、中学校に入ってから少年議会に入りたいという人が増えるのではないかと考えています。事業説明では、普段の全員協議会で行っている政策の話し合いなどを行って、少年議会活動を体験してもらおうと考えております。そうすることで少年議会の強いイメージや不安を少しでも払拭できるのではないかと思います。そして、若者ならではのたくさんの意見をもらい、お互いの刺激にできればと考えています。

少年議会活動の幅を広げるために政策実現のために全力で取り組みたいと思います。

## 少年事務局次長 佐藤 楓

私は、少年事務局次長の佐藤楓です。私は、今期の少年議会の政策の1つとして「少年議会ガイドブック」の作成を考えています。

第1回全員協議会の時、有権者に書いてもらった少年議会アンケートの集計結果を見て驚きました。アンケートにある「あなたは少年議会の活動や目的を知っていますか」という質問で、知っていると答えた人が全体の約15%しかいなかったのです。町外への周知活動をこれまで頑張ってきたとは聞きましたが、その前に町内の人にこんなに知られていないとは思いませんでした。

そこで今回は、「少年議会ガイドブック」を作成して、5月に行われる生徒説明会や小学校への事業説明の際などに配り、みんなに分かりやすく伝えることで、少年議会を知らなかった人に少年議会について広めていきたいと考えています。

私にとっては、少年議会に参加して初めての政策になります。まだ政策が決まっただけの段階ではありますが、この政策が実現していくことを考えると、これからの活動が楽しみで仕方ありません。これから政策実現のために頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

## 少年事務局次長 荒生 萌歌

私は、遊佐中学校2年生の荒生萌歌です。私は、政策としてガイドブックを作成したいと思いました。少年議会ガイドブックとは、少年議会についての活動を分かりやすくまとめたものです。例えば、～月～日には第1回少年議会が行われ所信表明を行いました。など少年議会の活動実績を細かく書ければと思います。そして最後には少年議会のメンバー一人ひとりの反省を入れたいと思っています。この少年議会ガイドブックを作成したら、中学校・高校での生徒説明会の際などで使用して少年議会について説明したいです。また、小学校へも直接伺って、少年議会の説明も含めた体験活動を行っていきたいと考えています。この体験というのは、普段私たちが全員協議会で話し合って決めるように、小学生にも話し合って決めるということを体験してもらうことです。この体験は、きっと少年議会の面白さを知ることにつながってくると思っています。この政策を通して、小中高たくさんの人に少年議会の活動を知ってもらいたいと考えております。

# 少年議会

## 政策 提言



【第18期活動報告・最終提言・次期少年議会に望むこと】

令和2年12月18日（金） 第3回少年議会

### 全体総括

#### 少年町長 齋藤 愛彩

私たち第18期少年議会の活動は、6月26日の第1回少年議会から始まりました。今期の少年議会活動を行うにあたり、若者（有権者）の意見をアンケートという形で調査しました。結果、遊佐町は若者の思いや声を取り入れたまちづくりをしていると答えた人が全体の約74%いました。その一方、少年議会の活動や目的を知っている人は全体の約15%しかいませんでした。町外だけでなく町内にも目を向ける必要があることが分かりました。

第18期少年議会では、コンセプトを、「未来へ～巻き起こせゆざムーブメント～」をコンセプトとして、活動していきました。

この目標の実現に向け活動し、様々な政策を実現しています。

町議員との意見交換会では、過去に少年議会では実現できなかった政策の改善点など、様々な意見が出たので来期ひとつでも実現できたらと思います。

そして、遊佐町宝探しは新型コロナウイルスで実施することはできませんでしたが、事前にまとめたインタビューの結果をこれから各まちづくりセンターに展示する予定です。

また、少年議会ガイドブックでは私たちの活動を町内の小学生に知ってもらい、来年度以降たくさんの立候補者が出てきてくれたらと思っています。

地域の方々からご理解、ご協力に支えられ多くの政策を実行に移しましたが、学校と少年議会活動との両立が難しく、全員がそろって活動する時間が少なかったなどの課題も残りました。活動を通して新たに出てきた課題については、可能な限り、次期少年議会から引き継いでほしいと思っています。

## 少年町長 齋藤 愛彩

私は、少年町長の齋藤愛彩です。これより今期の議会報告を致します。私は今期の活動の中で、特に2つのことにやりがいを感じました。

1つ目は、町議会との意見交換会です。第17期に行った前回の反省を基に、この会がより実現可能性のある、有意義なアイデアが生まれる場になるよう意識して企画しました。例えば、議題をこれまで私たちが提言するまでに至らなかった、いわゆる“ボツネタ”にし、どうしたら実現できるのか話し合ったのです。議員の皆さんと様々な角度から内容を細かく詰める過程は、私たちの発想がみるみる現実味を帯びていくように感じられ、とても心が弾みました。お陰でどのネタも実現に向けて今すぐにでも取り掛かれそうなほどしっかりとしたものにすることができました。

2つ目は、遊佐町宝探しです。私は以前から、地域の人との関わりが減り、故郷に対する愛着さえも薄れてしまっている同世代の存在が気になっていました。そんな同世代に故郷を見直すきっかけとして、遊佐町を大切にしている方々の思いに触れてほしい考え、この宝探しに取り組みました。一人ひとりの宝をお聞きしてみると故郷への愛やその背景がよく伝わり、私自身もっと多くの方の宝を聞いてみたい！と思いました。そんな方々の思いをこれから予定している宝の展览会や冊子作製でしっかりと同世代の若者に伝えたいと思います。

この少年議会に私が初めて入った中学2年生からの5年間を振り返ってみると、本当に楽しくあっという間だったように感じます。活動の中で得た学びや力、多くの人との出会いなどが私にとってかけがえのない財産とり、自らを大きく成長させてくれたものと強く思っています。その一方で、実現が叶わなかった政策の数々や、少年町長として後輩たちの手本となっていたかどうかには心残りがあります。この組織のこれからを担う皆さんには、「少年議会は常に全盛期」と思われるだけの活躍に期待しています。第18期、そして今まで5年間本当にありがとうございました。

## 少年副町長 安藤 希祥

私は、少年副町長の安藤希祥です。私は今期の活動で遊佐町について多くのことを学ぶことができました。それは大きく分けて2つあります。1つは、遊佐町民の方々の熱い地元愛です。もう1つは、遊佐町の各集落の特色についてです。

1つ目の遊佐町民の方々の熱い地元愛については、主に遊佐町宝探しという政策で学ぶことができました。遊佐町宝探しでは、たとえ都会のように発展していなくても、地域の方々と交流がしやすい遊佐町が宝と聞くことができ、自分まで心が熱くなるようでした。

2つ目の遊佐町の各集落の特色については、主に全員協議会で学びました。政策などの協議をしている過程で、自分の住んでいた町との違いや、良さについて十分知ることができました。

私は、今回の活動を通して、ある課題を見つけました。それは、観光スポットの少なさです。町中にある観光に使えるような場所も改良を加え盛り上げていかなければ意味がありません。そのため私は、遊佐町のように小さい町ながら観光に力を入れているような町への視察研修をしてみたいと思っています。そうすることで、どうやったらこの町がもっと盛り上が

るか、新たな視点で見ることができると思います。

最後に私は、今期初めて少年議会への参加でしたが総括するととても楽しい1年でした。また遊佐町についても詳しく知ることができたので、それを活かして来期の活動に繋げていきたいと思います。1年間ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議長 鈴木 香乃子

私は、少年議員の鈴木香乃子です。今期の少年議会では、16年ぶりの少年議員選挙、県外留学生の参加等、活気に溢れるスタートとなりました。その反面で、コロナウイルスの感染拡大により行動範囲が制限される中での活動となりました。前期に私が掲げた「交流」というテーマはあまり重視することができませんでした、そのような状況だからこそ、学びの多い活動を行うことができたのではないかと考えています。

そのうちの1つが町議員との意見交換会です。定例化を目指し、来期以降の少年議会へ引き継ぐためにはどのように活動すべきかどうか等の課題について時間をかけて考え、無事に実施することができました。

もう1つが遊佐町宝探しです。その準備の過程で、少年議会や議員個々人の目的等を再確認する機会があり、自分と他の議員との考え方の違いが浮き彫りになったように感じました。同時にそれぞれの違いにインスパイアされ、自分の考えを深める機会になったのではないかと思います。

今期、私は進路活動との両立が難しく、後半の活動には参加することはできませんでした。1番忙しい時期に活動できなかったことが心残りではありますが、少年議長として最後の少年議会に参加することができてよかったです。

私にとって、少年議会で遊佐町の魅力に触れたこの活動は、地元への愛着について初めて本格的に考えるきっかけとなりました。また、将来はここで学んだ「地域」の魅力や役割について活かして、さらに進路活動を行いたいと考えています。2年弱という短い期間ではありましたが、ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年副議長 佐藤 壘

私は、少年議員の佐藤壘です。今期は少年副議長としても活動しました。

今年度は、17人と多くの人が議員として活動しました。また、庄内教育事務所の主管事業である「次世代の地域づくり中核人材育成事業」の一環として青年ファシリテーターの皆さんにもご協力いただき、充実した活動ができました。しかしその反面、コロナウイルスの影響で思うような活動ができず、例年に比べ、かなりイレギュラーな年になりました。

今期は、遊佐町宝探しの企画、少年議会ガイドブックの作成、町議員との意見交換会の定例化の実現を政策として掲げましたが、遊佐町宝探しは残念ながら中止となってしまいました。

その中でも今期私が特に力を入れたことは、意見交換会の定例化です。毎年開催することになった意見交換会は、今後の少年議会に大きな影響を与えたいと考えます。昨年度の意見交

換会では、来年度に繋げるような意識はありませんでしたが、今年度からは来年度に繋げることを意識した意見交換を行うことができました。来年度の少年議会では、今年度の意見交換会で得た意見を活かした活動ができ、遊佐町をよりよくできると考えています。

今期のイレギュラーな少年議会は少年議員みんなにとって今後の良い経験になったと思います。1年間ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 齋藤 妃花里

私は、少年議員の齋藤妃花里です。私は以前までに堅苦しいようなイメージを持っていましたが、小学校6年生のときに授業で少年議会の事業説明を聞きイメージは大きく変わりました。そして実際に少年議会に参加してみても学校や学年、世代を超えて、多くの方々から優しく声をかけてもらい、支えていただいたお陰で楽しくやりがいのある活動を行うことができました。

そんな活動の中で一番心に残っていることは、町議会との意見交換会です。同じテーマでも、少年議会とは違った視点からのアイディアをたくさん知ることができ、とても内容の濃い充実したものになったと思います。これからは少年議会では定期的に町議員と意見を交わす機会を設けることで、活動の幅を広げられるのではないかと考えています。

もう1つ遊佐町のよさに気づいてもらいたく、宝探しを行いました。アイディアを出し、それをどのように進めるか相談したり、少年議員みんなで協力して取材を行ったりと政策を進める上で達成感を感じることができました。本番は中止になってしまいましたが、インタビューなどの過程はとても自分自身のためになるものでした。

私はこの素晴らしい少年議会という団体の存在をもっと多くの人に知ってもらい、これまで以上に遊佐町を盛り上げられたらと思っています。初めての少年議会でしたが、とても楽しかったです。1年間ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 高橋 紗綾

私は、少年議員の高橋紗綾です。初めて少年議会に参加しました。私が特に印象に残っているのが「遊佐町宝探し」です。事前インタビューでは、遊佐町に住んでいる人から遊佐町の宝を聞き、色々な人との交流を深めることができました。またその人の中でなぜそれが宝なのかを深く聞いてみると、その人だけの思い出や、その人の心の温かさを感じ取ることができました。このように初めて会った人と話して私たちも知らない遊佐町の思い出を聞くことはとても興味深いことで、もっとたくさんの人の宝を聞いてみたいと思いました。

もう1つ印象に残っていることは町議員との意見交換会です。意見交換会では、主に少年議会の過去に叶わなかった政策についてグループワークを行いました。このような機会は初めてだったので、とても勉強になりました。町議員の皆さんの意見は鋭いものが多く、ためになるものがたくさんあったので今後の活動に活かしていきたいです。

今期の活動は、コロナの影響で宝探しや視察研修など中止になったものが多かったですが、意見交換会など町内でもできることを、これからは考えていきたいです。来期はもっと遊佐

町に住んでいる人が遊佐町を好きになってもらえるような「遊佐町宝探し」のような遊佐町の思い出を話せる機会を増やしていきたいと思います。1年間ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 池田 涼人

私は、少年議員の池田涼人です。

今期は、コロナウイルスの影響で前期より活動が少なくなりましたが、全員協議会での協議を重ね、遊佐町宝探しや町議員との意見交換会など中身の濃い政策ができたと思っています。活動を通して改めて気づいた課題点は、活動や政策そのものが少ないことだと思いました。来期はコロナウイルスが収束し、幅広い活動ができることを願っています。

来期の少年議会でやりたいことは、政策の1つであった町議員との意見交換会で出た意見を集約して来期の少年議会に役立てたいです。もう1つ、第2回少年議会でも要望した通り公園や街灯などの増設を引き続き要望していきたいです。

今期は、コロナウイルスの影響で遊佐町宝探しや県外への視察研修などの大きなイベントがなくなってしまいましたが、めげずに頑張りました。来期はより多くの政策の実現と、意見交換会で出た意見の実現、公園と街灯の増設を行っていききたいと思います。1年間ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年議員 土門 結音

私は、少年議員の土門結音です。今期の活動を振り返ってみて思うことがたくさんあります。その中でも少年議会専用のHPについて考えたことが印象に残っています。町議員との意見交換会でこのテーマが取り上げられたことや、少年議会と一緒に活動した地域おこし協力隊の鈴木晴也さんなどの青年ファシリテーターと話すことでHPの立ち上げについて深く考えることができました。まだ実際に動いてはいませんが、今後は役場の他の係とも手を取り合って実現を目指したいと思います。実際にHPが完成したら、たくさんの人に閲覧してもらい、遊佐町を知ってもらいたいです。また、このHPを通して若者から大人まで町民の暮らしの役に立ってもらえたら嬉しいです。

私は、もうひとつ昨年の少年議会でも要望していたことがありました。それは、街灯設置です。第18期少年議会は過去最多の17人での活動になりましたが、蕨岡地区から参加しているのは私しかいません。なので、蕨岡地区も含めた遊佐町をもっと明るくしていくために、これからも声を上げて要望していきたいと思っています。

今期はコロナウイルスの影響もあり主だった活動はあまりできませんでした。そのため今期は悔いの残る1年になってしまいました。もし来期も少年議会に参加することができたら、今期できなかった分も合わせて活動したいと思っています。来期やりたいこととして酒田や鶴岡などの近隣の市町村に遊佐町少年議会の活動をPRしたいという目標があるので頑張って実現したいです。1年間ありがとうございました。



## 少年議員 小川 萌衣

私は、少年議員の小川萌衣です。今期の活動を振り返って、自分自身が少年議会について知ることができたと思いました。少年議会について深く知らず、先輩がやっていたかっこよくて、楽しそうで、町への貢献に繋がると思い入りました。しかし実際にガイドブックを作成する際に過去の政策について調べたり、意見交換会で少年議会について抱えているイメージについて聞いたりすると今期に行った様々な政策の中で少年議会について知ることができました。また、中高生から少年議会が何をしているか分からないという衝撃の事実もアンケートを通じて知ることができました。これについては課題だと思っています。

今期の活動を通して私が気づいた課題は、町については知ろうとは動いていましたが、議員同士についてはあまり知らなかったという点です。町をよくするためにアクションを起こしているところは同じですが、何で議員になったのか、議会に対しての熱量や、その人の得意なこと、不得意なことも知りたいと思いました。そうすることで、お互いを知らずに話すことや、どぎまぎする場面は減ると思います。そのために選挙が終わった後に全員協議会で政策以外の話し合う場面を作り、チームワークを高めた方がいいと思いました。

もう1つ感じた課題は、良いものを作るために時間がかかるのは知っていますが、その時間がない状況をどうにかしたいと思いました。今期はコロナウイルスの影響が大きいと思いますが、来期は今期の経験を活かして先を見据えたスケジュール管理ができたらと思いました。

私は、これらの課題について来期の議会で行いたいと思っています。そしてもっと素敵な場所にしていきたいと思いました。1年間ありがとうございました。

## 少年議員 池田 緩菜

私は、少年議員の池田緩菜です。今期はコロナウイルスの影響で実現できなかった政策もありましたが、その過程の中で政策についての協議を深く重ねることで実現できない中でもやれることについて理解を深めることができました。

今期の少年議会の政策で思い出に残っているのは、町議員との意見交換会です。前期に引き続き今期もたくさんの発見がありました。私の班では少年議会オリジナルキャラクターを作ろうというテーマでグループワークを行いました。遊佐町の特産品を取り入れることや、米〜ちゃんとのコラボなど面白い案がたくさんでました。少年議員だけでは分からなかったこと、気づけない意見を出していただき、今期も視野を広げるいい機会になったと思います。

今期の活動を振り返って私は3年目の参加でしたが、あまり全員協議会に行けずにメンバーに仕事を任せてしまいました。それでも政策を進めてくれたみんなには感謝しています。今期は今までより全員協議会の回数が多い年でした。ここで発見できたことを来期の少年議会に繋げていきたいと思っています。

今期も本当に楽しく、有意義な活動ができたと思っています。1年間ありがとうございました。

## 少年議員 佐藤 里胡

私は、少年議員の佐藤里胡です。今期の活動を振り返ってみると新たな発見が多かったように思います。発見としては、大きく分けて2つあります。

1つ目の発見は、少年議会は遊佐町をよくするために一生懸命に活動しているということです。私は今期少年議会に初めて参加したので、何もかもが初めての経験でした。そんな中で月に何度も集まる全員協議会に参加することで、メンバーの真剣さを実感することができました。これは遊佐町について考えていないとこのような協議ができないと思いました。

2つ目は、地域の人が遊佐町についてよく考えているということです。私は今期の政策である「遊佐町宝探し」で同じ地区に住んでいるメリー牧場の狩野さんにインタビューをしました。同じ地区には住んでいるけれど遊佐町についての話はしたことがなかったので新鮮でした。

今期の活動を振り返って思ったことは、少年議会の活動が町内の同年代の人たちにあまり知られていないということです。私自身も少年議会について詳しく知ったのは実際に参加してからです。参加する前は、あまり知らなかったのも事実です。そのためもっと知ってもらうための活動をしなければならないと思います。具体的には、紙などのお便り方式で月に1回少年議会通信のようなものを配布したほうが良いと思います。来期の少年議会で実現できるように頑張りたいと思います。

今期はたくさんの人に支えてもらいました。1年間ありがとうございました。

## 少年議員 後藤 乃愛

私は、少年議員の後藤乃愛です。今期の活動を振り返って反省点が様々ありました。第17期での反省を活かすことができなかったことや、なかなか人数が集まらなかったことなどたくさんありましたが、コロナ禍でも充実した活動ができたと思っています。私自身3年生ということもありなかなか全員協議会に顔を出すことができませんでしたが、一緒に活動していた仲間の支えもあり最後までやり遂げることができました。感謝しかありません。町議員との意見交換会も2回目となり様々なアイデアをいただき来期以降の活動に繋がるのではないかと思います。

少年議会の活動は遊佐町でしかできない貴重な体験です。これからの少年議会には遊佐町をより活気づける活動に取り組んでもらい、飛躍してもらいたいと思っています。2年間でたくさんの学びをいただき、社会人になる上でも必要なスキルを得ることができました。この少年議会で活動したことは自分自身の財産にもなりました。これからは少年議会を応援する立場としてふさわしい人間になれるように頑張っていきたいです。2年間本当にありがとうございました。

## 少年監査 齋藤 翼

私は、少年監査の齋藤翼です。今期の少年議会はコロナウイルスの影響もあり、思ったような活動はできませんでした。しかしその中でも、少年議会ガイドブックの作成や遊佐町宝探しに向けたインタビュー、町議員との意見交換会を行うことができました。

少年議会ガイドブックの作成では、ガイドブックの中身について全員協議会を重ねて協議しました。ガイドブックの表紙と裏表紙になっている米〜ちゃんには私が入っています。様々なポーズングをしての写真撮影だったので少し疲れましたが、いい写真になったと思います。ガイドブックの中身については小学生を対象としたものなので、どうすれば小学生に読んでもらえるかを考えるのが難しかったです。分かりやすいガイドブックになったと思うので、これからの小学校への事業説明の際などに使ってもらえたらと思っています。

遊佐町宝探しでは、遊佐町の宝を持っていそうな人に事前にインタビューを行い、それをパネルにまとめました。宝探しの当日にそれをグループワークで発表して遊佐町の宝について共有する予定でしたが、中止になってしまったので、来期の少年議会では実現を目指していきたいです。

また、今期の町議員との意見交換会は諸事情により参加できませんでした。来年こそは参加したいので引き続き行ってほしいと思います。

私は、来期の少年議会で実現したいことがあります。それは友達と遊べる場所を増やすことです。第16期少年議会の政策にもあった図書館の学び合いスペースのような場所をもっと増やしていきたいと考えています。1年間ありがとうございました。

## 少年監査 梅津 吏那

私は、少年監査の梅津吏那です。今期の少年議会の活動を通して遊佐町をもっとよりよい町にしたいと考えるようになりました。遊佐町には多くの課題と多くの可能性があり、これからはもっと発展していけばいいと思いました。

今期の少年議会で遊佐町の課題として思ったことは、交通面です。移動手段が少ないことが1つです。家の人居なかったときや、足の不自由な人のためにもっと多くの移動手段が欲しいと思いました。その他にも遊佐町のメインになるようなイベントをもっと増やすことも課題であると思います。このことについては、少年議会で実行したいことなどを話し合うことができたのでよかったです。

私は、少年議会に初めて参加しました。中学校の時から少年議会の存在は知っていましたが、どのようなことをしているのか、何のために存在しているのかなど分からないことがたくさんありました。そんな中で初めて参加してみて少年議会の素晴らしさや、自分たちの意見をまっすぐぶつけることができるありがたい場所だと思いました。思っていることを誰にどのように伝えればいいか分からない人がたくさんいると思います。少年議会はそんな若者の意見を大切にしてくれて実現させてくれる場だと分かりました。

私は、送り迎えする人が居なくあまり活動に参加することができなかったことがとても悔しかったです。少年議会は遊佐町ならではの取り組みです。これから先、このような活動に

参加できる機会はありませんように思うので、参加することができて本当によかったです。1年間ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年事務局長 岩倉 花音

私は、少年事務局長の岩倉花音です。今期の活動では、町議員との意見交換会が印象に残っています。今まで関わることのなかった方々との斜めの繋がりを感じることができ、意見交換会が終わったあとも地域の集まりに誘っていただいたりしてとても嬉しかったです。

私は、今期の少年議会であまり意見を言うことはできませんでした。採用されたときには、やりがいを感じました。その中でも2つの課題を見つけました。1つ目は、全員の集中力が続かないということです。全員協議会が多いときで週に1回2時間のペースで行っていました。最後まで完璧に集中力が続く人は少なく、締まりのない全員協議会になってしまうことがあったので、活動時間を短くするなど全員が集中して取り組む方法を考える必要があると思いました。2つ目は、意見が言いにくい環境だったように思いました。疑問を投げる前に話が切り替わっていることがあり、疑問が分からないまま次に進んでいるので、さらにその先のことで分からなくなっていました。その改善策として政策を少し減らすべきではないかと考えています。そうすることで、1つ1つの政策にかかる時間が増え、1つの政策の質が上がるのではないかと思います。

今期の少年議会を通して、意見をまとめ上げることは大変なことだと思ったのと、やりたいと思ったことを実際に実現することはもっと難しいことだと思いました。そんな中でも様々な意見があるということを実感し、様々な人と繋がることができました。私が初めに持っていた「自分のやりたいことを見つける」という目標が叶ったように思いました。来期も続けるかどうかはまだ分かりませんが、少年議会とは別の形でも関わることができたらと思っています。1年間ありがとうございました。

## 議 会 報 告

### 少年事務局次長 佐藤 楓

私は、少年事務局次長の佐藤楓です。私が今期の少年議会の活動を通して改めて気づいた課題点は、中高生たちがこの町にあまり関心を持っていないことです。遊佐町の豊かな自然や地域の方々からの温かい見守り活動などを当たり前と思っているからです。しかし全員がこれらを当たり前だと思っているわけではありません。この自然の豊かさを守りたい人や、それを多くの人に知ってもらいたい人がいます。地域の方々からの温かい見守り活動は、地域の方々と交流するためにとっても大切だと思っている人もいます。そのため私は、今期の政策に掲げた「遊佐町宝探し」はとてもいい政策だと思いました。コロナウイルスが庄内地域でも増えてきたため中止になってしまいましたが、遊佐町の宝を同年代の人や大人の人から聞くのでは大きく印象も違いとても興味深いインタビューになりました。

来期の少年議会では、この「遊佐町宝探し」を企画、運営を目指していきたいです。そして少しでも多くの人に遊佐町の良いところを知ってもらいたいと思います。1年間ありがとうございました。

## 少年事務局次長 荒生 萌歌

---

私は、少年事務局次長の荒生萌歌です。今期は、「遊佐町宝探し」の実施、「町議員との意見交換会」の実施、「少年議会ガイドブック」の作製を政策として掲げました。

遊佐町宝探しでは、遊佐町に住んでいる方々に自分が遊佐町で宝だと思っていることについてインタビューしました。この遊佐町宝探しを通して遊佐町に住んでいる方々がどのような宝を持って生活しているのかが分かりました。また他のインタビュー結果を見て、色々な方の宝も聞くことができて、とても自分にとって充実した政策になりました。

町議員との意見交換会では、町議員の方々の意見は私たちでは思いつかないようなものが多く考えを深めることができたいい機会になりました。

少年議会ガイドブックの作製では、質問の内容を少年議員のみんなで考えて、全員が納得いくようなものを作れたと思っています。

来期は、今期も行った町議員との意見交換会を行いたいです。今期の意見交換会が想像以上に自分にとって面白い意見交換会になったので続けてほしい政策です。他には、今期コロナウイルスの影響で12月13日に実施できなかった遊佐町宝探しをもう1度行いたいと思っています。また来年も少年議員になって頑張ります。1年間ありがとうございました。

少年  
議会

## 若者の力で、遊佐の未来をつくる ～遊佐町少年町長・少年議員公選事業～

山形県遊佐町教育委員会 社会教育係

少年  
議会

youthgikai@town.yuza.lg.jp

少年  
議会

## 湧水の里・遊佐町

**山形県と秋田県の県境、庄内砂丘の北端に位置**

- 人 口：13,396人（2020年12月末現在） 面積：208.39 Km<sup>2</sup>
- 自 然：五大自然（山 川 海 平野 砂丘）  
鳥海山（2,236m）・月光川（牛渡川・丸池様）
- 産 業：米、砂丘メロン、パプリカ、岩ガキ、日本酒





少年  
議会

## きっかけ－事業以前の遊佐町

**少年議会の始まる前の遊佐町は…**

- 人口減少、少子高齢化、職住分離、生活形態の多様化
- 「地域づくり」「まちづくり」の重要性が高まる
- 時代を牽引する**若者の減少**



『地域の大人』は  
何をすれば良いのか…？

一方、『若者』は  
どうしたら良いのか…？



- **若者自身が地域社会の一員であることを自覚**
- 地域社会での**居場所（活躍の場）**を明らかにする

少年  
議会

## きっかけ－少年議会の誕生

**「町」に求められていること**

- 厳しい状況を乗り越えて地域の中心となる**若者の育成**
- 若者の**活躍の場**を創るための**環境づくり**
- 若者の**力・意見**を取り入れた**まちづくり**を推進



**『自分たち』の力で、『自分たち』が本当に求める  
遊佐のまちをつくらう!!**

**2003年 - 少年町長・少年議員公選事業誕生**

少年  
議会

## 事業のねらい

- ① 若者たちが、**自らの代表**を『**直接**』選び、政策を実現していくこと  
で、**学校外**で民主主義を**実際に**体験・学習する。  
また、これを通して社会の構成システムを学ぶ。
- ② 中高校生等の未来を担う若者の視点からの提言や意見を、町が  
積極的に採り上げることを通じて、**若者の町政参加を促す**。
- ③ この事業に関わるすべての関係者が、**若者の意見に学び**、  
併せて若者たちが、町のシステムや民主主義を**相互に学ぶ場**  
としたい（相互教育）。

少年  
議会

## 少年議会の特徴

- ① **自ら立候補する**
  - 定員：少年町長（1名） 少年議員（10名）
  - 選挙権・被選挙権：町内在住・在学の中学生、高校生
  - 令和2年度 有権者 638名
- ② **中高生（有権者）が全員で投票する**
- ③ **自らの政策を掲げる**
- ④ **独自の政策予算をもつ**  
**令和2年度：45万円**
- ⑤ **政策提言を町の政策に反映させる**  
所轄課で予算化



## 1年の流れ

### 全体スケジュール

|               |                                      |                       |
|---------------|--------------------------------------|-----------------------|
| 5月上旬          | 各高校 & 中学校生徒への説明会                     |                       |
| 5月下旬          | 立候補受付期間（約1週間）                        |                       |
| 6月上旬          | 投票日（各学校にて）                           | 町長以下、全課長が出席し、答弁・激励を行う |
| 6月中旬<br>～7月上旬 | 開票・当選証書交付式<br><b>第1回 少年議会</b> （所信表明） |                       |
| 7月～8月         | 政策立案期間                               |                       |
| 8月下旬          | <b>第2回 少年議会</b> （一般質問・政策提言）          |                       |
| 8月～12月        | 政策実施期間                               |                       |
| 12月下旬         | <b>第3回 少年議会</b> （議会報告）               |                       |

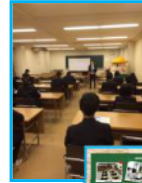


## 立候補者募集

少年  
議会

### 少年議会プロジェクト会議

- 選挙管理委員会、議会事務局、企画課企画係、教育委員会から組織
- 学校を訪問して立候補者募集



### 選挙(広報)公報の作成

- 立候補者の顔写真と立候補の抱負が記載
- 選挙になった場合、有権者はこれらを参考に投票



## 投票(アンケート調査)

少年  
議会

### 定数を超えた時は、投票に

- 学校に出向いて、その場で投票
- 投票率：**87.93%**（第18期少年議会）



### アンケート調査

- 有権者の意見を政策に反映
- 内容は遊佐町が好きか、どんな町になってほしいか  
少年議会と一緒にしたい事など



## 開票・当選証書付与式

少年  
議会

### 開票

- 前年度議員・プロジェクト委員で開票
- 選挙長・選挙立会人も前年度少年議員が務める



### 当選証書付与式・第1回少年議会

- 当選証書の付与 → 少年町長、少年議員
- 委嘱状の交付 → 少年副町長など
- 第1回少年議会で**所信表明**

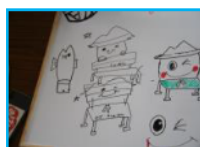


## 政策立案

少年  
議会

### アンケート集計・分析、政策立案

- 有権者が少年議会・町に何を求めているか
- 少年議会として自分が何をしたいのか
- 回収率：**84.17%**（第18期少年議会）



## 第11期少年議会 施政方針

少年  
議会

平成25年度第11期少年議会 施政方針

**文化・人・交流 出合いを大切にする『まちづくり』**

### 政策提言

- **ゆぎミュージックフェスティバル**の開催
- **被災地ボランティア**、遊佐高校との連携チャリティイベント
- 世代間の交流（老人ホームへの訪問）
- **特産品**の開発、販売 & レシピ化、発信

### 一般質問（町への要望）

- 通学路への街灯（防犯灯）設置
- 災害に対する備え（避難路、看板、避難所）

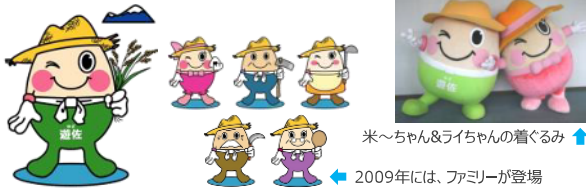


## 遊佐町イメージキャラクター「米〜ちゃん」

少年  
議会

町民が一つにまとまるよう遊佐町のシンボルが欲しい  
(有権者の声)

- 第2期少年議会が全町民対象に募集し、選考・決定
- 2004年に誕生！今年で16周年のキャラクター！！



## 要望書・陳情書の提出

少年  
議会

帰宅時間帯の電車増便の要望（第5、16期）

→ JR東日本へ

町内の街灯の設置の要望（第11期）→ 町へ

- 若者の要望を町に届けるため、現地調査や署名活動
- 要望書・陳情書を作成して町・関係機関に提出
- 電車の時間変更や街灯・防雪柵の設置など一部実現



アンケートを集計 →



## 特産品開発

少年  
議会

芋煮コロッケ（第9期〜）

- 山形県の郷土料理「芋煮」を手軽に食べられるように
- 味噌味噌肉の庄内風芋煮を再現
- 第11期でレシピを改良し、リーフレット作成



もちっと！米〜カレー（第11期〜）

- 遊佐ブランド推進協議会と連携して開発
- 新特産品「鳥海山の恵みをいただくカレー」を食べやすく
- 形や素材・トッピングで遊佐町の五大自然を表現



## 被災地支援・ボランティア

少年  
議会

東日本大震災被災地支援活動・募金（第9期）

- 高校と連携して、現地でボランティアを実施
- 町内イベントで募金活動（第9期〜）



クリスマス交流会in陸前高田（第11期）

- 被災地でのソーランチャリティがしたい & 心の交流を行いたい
- 少年議会 & 遊佐高校の約30名が参加
- 芋煮とソーラン・ハンドベル教室で交流
- 1週間前から練習を重ねて臨んだ
- 準備〜当日司会まで少年議会にて企画



## ミュージックフェスティバル

少年  
議会

- 若者の集まるイベントを行いたい！
- 町に元気を呼び込みたい！

↓ 数年に一度音楽イベントを開催



第7回ユザミュージックフェスティバル（第17期）

- 出場団体・個人：5組（歌・ダンス・バンドなど）
- スペシャルゲスト「朝倉さや」（第12期）
- ポスター・看板・プログラムなど全て制作
- イベント終了後には、特産品を販売（第12期）
- 総勢約150人の若者が集まり、大成功！



## パプリカレシピ集の作成

少年  
議会

- 遊佐町をもっとPRしてほしい！

検討し・・・



遊佐町の特産品を利用しよう！

遊佐町の特産品を活用したPR（第13期）

- 遊佐町の特産品であるパプリカを活用
- 町内の学校・公共施設等に設置、HPの活用
- 完成した冊子は町内のみならず、町外イベントなどでも活躍中!!（ホームページにも掲載）



## 町内イベントを集めた冊子の作成

少年  
議会

- 「遊佐町に住んでいるが地域でどんなイベントやお祭りがあるか良く分からない」、「遊佐町をPRしてほしい！」



### 「遊佐町大図鑑 ～おもしろイベントいっぱい載ったぞ～」(第14期)

- 米～ちゃんの形をした冊子（町内のイベント・お祭りなどを調べ、月ごとに掲載）
- 自分たち自身でイベントやお祭りを調べていくうちに改めて地域を知り、地域の良さを再認識



## 手づくりベンチの製作・設置

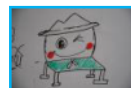
少年  
議会

- 「遊佐駅の待合室が狭く、下校時は電車を待つ高校生でいっぱいになり、他の利用者に迷惑をかけている」、「遊佐町と少年議会をPRするデザインにしたい！」



### 米～ちゃんベンチの製作・設置（第15期）

- デザイン案 ～ 塗装作業 ～ テープカット式典
- 町内4ヶ所にそれぞれ違うデザインのベンチを設置



## スタディスペースの開催

少年  
議会

- 遊佐町には若者の居場所が少ない。学校終わりや、土日に集まれるような場所が欲しい！



### スタディスペースの開催（第16期）

- テスト期間に生涯学習センターを自習室として開放
- 図書館に学び合いスペースができるきっかけに



## 事業の効果

少年  
議会

### 【少年町長・少年議員】

- 遊佐町に**関心**を持つようになった
- **自信と責任**が生まれた
- 地域における**リーダー**が育ち始めている

### 【地域住民】

- 挨拶の仕方・人前での発言が「**頼もしくなった**」「**上手になった**」との声
- **団体から少年議会に**、意見・アイデアを求めるケースも

### 【行政】

- 若者の提言を、町議会と同等の**重み**を持って受け止め、反映

## 今後の課題

少年  
議会

### 本事業についての更なる周知

- 有権者や地域の大人からより一層少年議会について知ってもらい、**活動に参加・協働**してもらいながら事業を進める必要あり。

### 立候補者の確保

- 令和2年度は少年議員に17名の立候補があったが、近年、新しい立候補者が少なく選挙にならない傾向にある。多くの立候補があるよう更に、有権者の**中学生・高校生に興味を持ってもらえる**よう活動内容のPRと、保護者、関係機関への協力の呼びかけを行う。

### 少年町長が次に伝えたいこと（第13期）

- 「自分は少年町長として完璧ではなかった。しかし、少年議員の支えや周囲の助けがあって活動することができている。助け合うことで何とか一年を締めくくれた。」（第3回少年議会より）  
**経験（努力）**することで学ぶことのできる場であることを伝えたい。

少年  
議会

ご清聴ありがとうございました  
youthgikai@town.yuza.lg.jp

町議員との意見交換会の様子





## 各まちづくりセンターに展示されたパネル

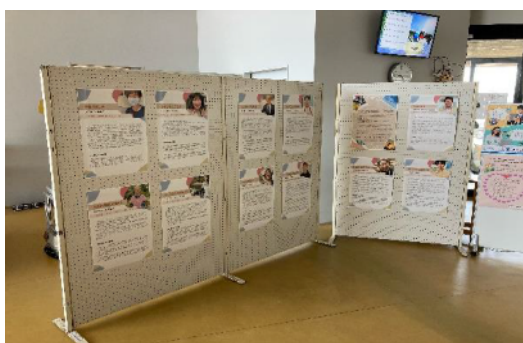
蕨岡まちづくりセンター



遊佐まちづくりセンター



稲川まちづくりセンター



西遊佐まちづくりセンター



高瀬まちづくりセンター



吹浦まちづくりセンター



少年議会ガイドブック（表）





少年議会ガイドブック（裏）



なんにもない

# 遊佐高に パン屋さんが来る！？

**7月29日(水) 31日 (金)**

**8月26日～毎週水・金**

**時間：12時25分～13時 昼休み**

販売場所：昇降口前廊下での対面販売  
運 営：遊佐町少年議会（遊佐高校）

パン屋 小むぎ

遊佐町の空き家再生地域おこしプロジェクトの2店舗目としてオープンし、パンには北海道産の小麦粉を使用している。あんぱんの餡は山形県産で、学生さんに美味しいものを食べて貰いたいと、素材にとってもこだわっている。全26種類のパンを販売している。





## 少年議会とは

遊佐町では、若者の力によるまちづくりをめざし、遊佐町在住・在学の中学生と高校生の中から「少年町長」と「少年議員」を選挙で選り抜いて少年議会を開催しています。少年町長と少年議員は、遊佐町の若者代表として「中学生・高校生の政策」を議論し決めていきます。

## 構成人数

第18期遊佐町少年議会は、「少年町長」「少年議員」「少年副町長」「少年監査」の他、「少年事務局次長」「少年事務局次長」の役職を新たに設け、過去最多の全17名で活動します。

## 任期

令和3年3月31日までの1年間とします。

## 少年議会のこれまでの活動

第17期は、ゆぎミュージックフェスティバルの開催や町民盆踊り大会への参加などを行っています。それ以前も、JRのダイヤ改正への要望やPRパンフレットの作成、米ちゃんペンチの作成やカーブミラー

の設置などを実現し、地域の若者目線からよりよい町づくりになるよう、行政へ参画しています。

## 令和2年度第18期メンバー

### 【少年町長】

齋藤 愛彩(私立羽黒高校3年)

### 【少年副町長】

安藤 希祥(県立遊佐高校1年)

### 【少年議員】

鈴木香乃子(県立遊佐高校3年)

### 【少年副議員】

佐藤 星(私立羽黒高校1年)

### 【少年議員】

齋藤妃花里(町立遊佐中学校1年)

高橋 紗綾(町立遊佐中学校1年)

池田 涼人(町立遊佐中学校3年)

土門 結音(町立遊佐中学校3年)

小川 萌衣(県立遊佐高校1年)

池田 綾菜(私立N高校2年)

佐藤 里胡(県立酒田光陵高校2年)

後藤 乃愛(県立遊佐高校3年)

### 【少年監査】

齋藤 翼(町立遊佐中学校2年)

梅津 史那(県立酒田光陵高校2年)

### 【少年事務局次長】

岩倉 花音(県立遊佐高校1年)

### 【少年事務局次長】

佐藤 楓(町立遊佐中学校1年)

荒生 萌歌(町立遊佐中学校2年)

私たちにできること  
小さなことから大きな結果に

6月14日(日)少年議員選挙開票作業、6月26日(金)には第一回少年議会が行われました。遊佐町長より当選証書、少年町長より任命書が手渡された後、緊張した面持ちでそれぞれ所信表明を行い第18期少年議会がスタートしました。第18期となる令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、これまで行われていた行事が中止になってしまっていることから、前例にとらわれない柔軟な発想による活動が期待されます。

7月4日(土)に行われた第一回全員協議会では、少年議会全17名と、次世代の地域づくり中核人材育成事業メンバーの「青年ファシリテーター」といわれる、地域で活躍する経営者等4名の方と一緒にグループを作り、政策案を考えました。政策の実現のため、一人ひとりが当事者意識をもって意見を出しているのが、充実した議論が展開されました。

7月17日(金)第二回全員協議会では、今期の政策案を決定しました。実現に向けた活動の内容については今後少年議会と事務局にて検討します。また、それらの内容については、8月下旬の第二回少年議会に上程

し、町の議会同様、町長、副町長、教育長をはじめ、町の幹部職員が直接答弁します。

少年議会では、若者の視点から予算約45万円で、遊佐町を変えていくための活動が行われ、スケールメリットではなく、小さなことが大きな結果になるようなコストパフォーマンスが高い事業が求められます。また、予算規模から実現が不可能なもの等については、積極的な要望活動を行い、町の課題について真剣に向き合い活動していきます。今年度は過去最多の17名での活動が行われます。皆様の応援よろしく願っています。

● 町／少年町長・少年議員  
公選事業事務局  
教育課 社会教育係  
☎ 72-2236

Photo 1  
6月14日(日)  
少年議員選挙開票  
Photo 2  
6月26日(金)  
第一回少年議会  
Photo 3  
7月4日(土)  
第一回全員協議会  
Photo 4  
7月17日(金)  
第二回全員協議会





## 第18期 遊佐町少年議会活動報告

今年度で18期目を迎えた遊佐町少年議会は、  
少年町長（1名）・少年副町長（1名）・少年議員（10名）・少年監査（2名）・  
少年事務局長（1名）・少年事務局長次（2名）の計17名で活動してきました。  
当選した昨年6月から12月まで、学業・部活動との両立を図りながら、  
遊佐町の事を考え一生懸命活動しました。  
活動を締めくくるにあたり主な活動を紹介します。



町議会議員の皆さんと

### 意見交換会の実施

昨年度に引き続き町議会議員との意見交換会を実施しました。今年度のテーマは、今まで実現の叶わなかったボツネタをどうしたら実現できるかです。当日は少年議員15名と町議会議員全員が参加し、5班に分かれてグループワークを行いました。町議会議員の皆さんの協力もあり、どのネタも実現に向けて今すぐにでも取り掛かれそうなものにすることができました。

年度末には、こちらも昨年度に引き続き2回目となる東北公益文科大学「プラクシス Praxis」との意見交換会をリモートで行いました。当日は、秋田県五城目町でシェアビレッジを営む半田理人氏の協力の下、「Praxis」の活動拠点でもある酒田市日向地区赤剝のゲストハウス運営についてのグループワークを行いました。リモートという慣れない環境の中でのグループワークとなりましたが、地域おこしについて理解を深めることができました。



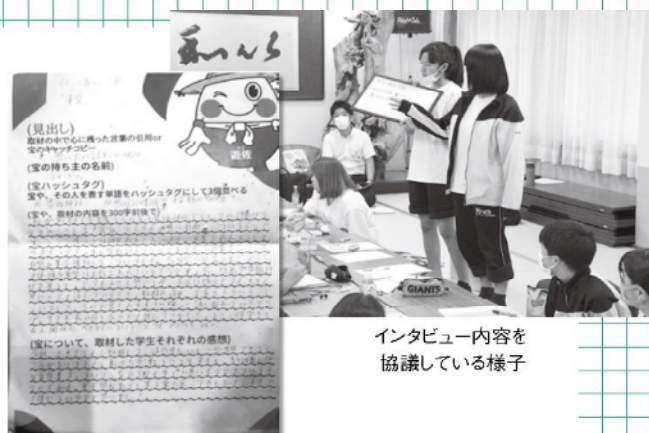
町議会議員との意見交換会の様子



Praxisとのリモートワーク

## 遊佐町宝探しの開催

遊佐町に対する関心が薄れてしまっている中高生に、故郷を見つめ直すきっかけを与えたいという思いから遊佐町宝探しを企画しました。遊佐町宝探しの開催にあたって、宝を聞いてみたい人を少年議員が選出して、事前インタビューを行いました。一人ひとりの宝を聞いてみると故郷への愛が感じられました。本番はコロナウィルスの影響で中止になってしまいましたが、インタビュー内容をまとめたパネルを各まちづくりセンターに展示しました。



インタビュー内容を  
協議している様子

実際に使用した  
インタビュー用紙



ガイドブック  
写真撮影の様子

## 少年議会ガイドブックの作成

「少年議会についてもっと小学生に知ってもらいたい」という少年議員の声から少年議会ガイドブックを作成しました。どうしたら小学生が手に取りたくなるかを少年議会メンバーで話し合いました。少年町長を中心に作成するページを振り分けて完成させました。完成したものは、B5サイズで全13ページと小学生にも楽しんで読んでもらえるような内容になっています。今後の小学校での事業説明会の際などで使用していきたいと考えています。



完成したガイドブック

## 他にもさまざまな活動やイベントに参加や協力を行っています

- ◎遊佐高校での「パンプロジェクト」
- ◎知事と若者の地域創生ミーティング
- ◎「ゆざのグランドデザイン」を考える座談会
- ◎PAT フォーラム
- ◎令和2年度山形県議会  
文教公安委員会現地調査
- ◎「Praxis」との視察研修
- ◎中学校社会科デジタル教材への  
事例提供



PATフォーラム



遊佐高校パンプロジェクト



県議会文教公安委員会現地調査



第3回少年議会

←次のページでは、活動を終えた少年町長・少年議員の声をお届けします



## 今期の活動を終えて

12月18日(金)に第3回少年議会を開催し、

今年度の活動が終了しました。

第3回少年議会で発表した活動報告を紹介します。(一部抜粋)



少年町長  
齋藤 愛彩  
(羽黒高校3年)

私は、今期の活動の中で、特に2つのことにやりがいを感じました。

1つ目は、町議会との意見交換会です。議員の皆さんと様々な角度から内容を細かく詰める過程は、私たちの発想がみるみる現実味を帯びていくように感じられ、とても心が弾みました。

2つ目は、遊佐町宝探しです。一人ひとりの宝をお聞きしてみると故郷への愛やその背景がよく伝わり、私自身もつと多くの方の宝を聞いてみたい!と思いました。

少年議会に私が初めて入った中学2年生からの5年間を振り返ってみると、本当に楽しくあつという間だったように感じます。この組織をこれから担う皆さんには、「少年議会は常に全盛期」と思われるだけの活躍に期待しています。第18期、そ

して今まで5年間本当にありがとうございました。



少年副町長  
安藤 希祥  
(遊佐高校1年)

私は、今期の活動で遊佐町について多くのことを学ぶことができました。それは大きく分けて2つあります。

1つ目は、遊佐町民の方々の熱い地元愛についてです。主に遊佐町宝探しという政策で学ぶことができました。「地域の方々と交流しやすい遊佐町が宝」と聞き、自分まで心が熱くなるようでした。

2つ目は、各集落の特色についてです。こちらは主に全員協議会で学ぶことができました。政策などの協議をしている過程で、自分の住んでいた町との違いや、良さについて十分知ることができました。



少年議長  
鈴木香乃子  
(遊佐高校3年)

私は、今期初めて少年議会への参加でしたが総括するととても楽しい1年でした。また遊佐町についても詳しく知ることができたので、それを活かして来期の活動に繋げていきたいと思っています。

今期の少年議会では、16年ぶりの少年議員選挙、県外留学生の参加等、活気に溢れるスタートになりました。

行動範囲が制限される中で活動となりましたが、そのような状況だからこそ、学びの多い活動をしたことができたのではないかと思います。

そのうち1つが遊佐町宝探しです。準備の過程で、自分と他の議員との考え方の違いが浮き彫りになったように感じました。同時にそれぞれの違いにインスパイアされ、自分の考えを深める機会になったのではないかと思います。

私にとって、少年議会での活動は、地元への愛着について初めて本格的に考えるきっかけになりました。また、将来はここで学んだ「地域」の魅力や役割について活かして、さらに進路活動を行いたいと思います。



少年副議長  
佐藤 星  
(羽黒高校1年)

2年弱という短い期間ではありますが、ありがとうございました。

今年度は17人と多くの人が議員として活動しました。また、「次世代の地域づくり中核人材育成事業」の一環として青年ファシリテーターの皆さんにもご協力いただき、充実した活動ができました。

その中でも今期私が特に力を入れたことは、意見交換会の定例化です。今年度は来年度に繋げることを意識した意見交換を行うことができました。来年度の意見交換会では、今年度の意見交換会で得た意見を活かした活動ができ、遊佐町をよりよくできると考えています。

今期のイレギュラーな少年議会は少年議員みんなにとって今後の良い経験になったと思います。

若いチカラで  
遊佐町に  
新たな風を!





少年議員  
齋藤妃花里  
(遊佐中学校1年)

私は、少年議会に対して以前までは堅苦しいイメージを持っていたが、小学6年生のときに授業で少年議会の事業説明を聞きイメージは大きく変わりました。

そんな活動の中で一番心に残っていることは、町議会との意見交換会です。同じテーマでも、少年議会とは違った視点からのアイデアをたくさん知ることができ、とても内容の濃い充実したものになったと思います。

私は、この素晴らしい少年議会という団体の存在をもっと多くの人に知ってもらい、これまで以上に遊佐町を盛り上げられたらと思っています。初めての少年議会でしたが、とても楽しかったです。

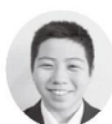


少年議員  
高橋 紗綾  
(遊佐中学校1年)

初めて少年議会に参加しました。私が特に印象に残っているのが遊佐町宝探しです。初めて会った人と話して私たちも知らない遊佐町の思い出を聞くことはとても興味深いこと

で、もっとたくさんの方の宝を聞いてみたいと思いました。もう1つ印象に残っていることは町議会との意見交換会です。このような機会は初めてだったので、とても勉強になりました。町議員の皆さんの意見は鋭いものが多く、ためになるものがたくさんあったので今後の活動に活かしていきたいです。

今期の活動は、中止になったものが多かったですが、意見交換会など町内でもできることをこれからも考えていきたいです。



少年議員  
池田 涼人  
(遊佐中学校3年)

今期は、コロナウイルスの影響で前期より活動が少なくなりましたが、全員協議会での協議を重ね、遊佐町宝探しや町議員との意見交換会など中身の濃い政策ができたと思っています。

来期の少年議会で行いたいことは、政策の1つであった町議員との意見交換会で出た意見を集約して来期の少年議会に役立てたいです。もう1つ、公園や街灯などの増設も要望したいです。



少年議員  
土門 結音  
(遊佐中学校3年)

今期の活動を振り返ってみて思うことがたくさんあります。その中でも少年議会専用のHPについて考えたことが印象に残っています。まだ実際に動いていませんが、後は役場の他の係とも手を取り合って実現を目指したいと思っています。実際にHPが完成したらたくさんの方に関覧してもらい、遊佐町を知ってもらいたいと思います。

私は、もう一つ昨年の少年議会でも要望していたことがありました。それは街灯の設置です。遊佐町をもっと明るくしていくために、これからも声を上げて要望していきたいと思っています。

今期はコロナウイルスの影響もあり主だった活動はあまりできませんでしたが、もし来期も少年議会に参加することができたら、今期できなかった分も含めて活動したいと思っています。



少年議員  
小川 萌衣  
(遊佐高校1年)

ガイドブックを作成する際に過去の政策について調べたり、意見交換会で少年議会について抱いているイメージについて聞いたり今期に行った様々な政策の中で少年議会について知ることができました。また、中高生から少年議会が何をしているか分からないという、衝撃の事実もアンケートを通じて知ることができました。これについては課題だと思っています。

今期の活動を通して私が気づいた課題は、議員同士についてあまり知らなかったという点です。来期は、選挙が終わった後に全員協議会で政策以外の話し合う場面を作り、チームワークを高めた方がよいと思いました。もう1つ感じた課題は、良いものを作るには時間がかかることは知っていますが、その時間をしっかり確保することです。来期は、今期の経験を活かして先を見据えたスケジュール管理ができたと思います。

これらの課題について来期の議会で行いたいと思っています。





少年議員  
池田 綾菜  
(N 高校2年)

今期の少年議会の政策で思い出に残っているのは、町議員との意見交換会です。前期に引き続き今期もたくさんの発見がありました。私の班では少年議会オリジナルキャラクターを作ろうというテーマでグループワークを行いました。少年議員だけでは分らなかったこと、気づけない意見を出していただき、今期も視野を広げるいい機会になったと思います。

今期の活動を振り返って私は3年目の参加でしたが、あまり全員協議会に行けずにメンバーに仕事を任せてしまいました。それでも政策を進めてくれたみんなには感謝しています。今期は今までより全員協議会の回数が多い年になり大変でしたが、ここで発見できたことを来期の少年議会に繋げていきたいと思っています。



少年議員  
佐藤 里胡  
(酒田光陵高校2年)

今期の活動を振り返ってみると新たな発見が多かったように思います。その中の1つは、少年議会は遊佐

町をよりよくするために一生懸命に活動しているということです。月に何度も集まる全員協議会に参加することで、メンバーの真摯さを実感することができました。これは遊佐町について考えていないと、このような協議ができないと思いました。

今期の活動で、少年議会の活動が町内の同年代の人たちにもあまり知られていないということが分かりました。そのために紙などのお便り方式で月に1回少年議会通信のようなものを配布したほうがいいと思います。来期の少年議会で実現できるように頑張りたいと思います。



少年議員  
後藤 乃愛  
(遊佐高校3年)

今期の活動を振り返って反省点が様々ありました。第17期での反省を活かすことができなかったことや、なかなか人数が集まらなかったことなどたくさんありましたが、コロナ禍でも充実した活動ができたと思っています。私自身3年生ということもあり、なかなか全員協議会に顔を出すことができませんでしたが、一緒に活動していた仲間の支えもあり最後までやり遂げることができました。

少年議会の活動は遊佐町でしかできない貴重な体験です。これからの少年議会には遊佐町をより活気づける活動に取り組んでもらい、飛躍してもらいたいと思っています。これから少年議会を応援する立場としてふさわしい人間になれるように頑張っていきたいです。2年間本当にありがとうございました。



少年監査  
齋藤 翼  
(遊佐中学校2年)

今期の少年議会はコロナウイルスの影響もあり、思ったような活動はできませんでした。しかしその中でも、少年議会ガイドブックの作成や遊佐町宝探しに向けたインタビュ、町議員との意見交換会を行うことができました。

少年議会ガイドブックの作成では、ガイドブックの中身について全員協議会を重ねて協議しました。ガイドブックの中身については小学生を対象としたものになっています。

遊佐町宝探しでは、遊佐町の宝を持つていそうな人にインタビュを行い、それをパネルにまとめました。宝探しの当日にそれをグループワークで発表して遊佐町の宝について共

有する予定でしたが、中止になってしまったので、来期の少年議会では実現を目指していきたいです。



少年監査  
梅津 吏那  
(酒田光陵高校2年)

今期の少年議会の活動を通して遊佐町をもっとよりよい町にしたいと考えてようになりました。

私は、少年議会に初めて参加しました。中学校の時から少年議会の存在は知っていましたが、どのようなことをしているのか、何のために存在しているのかなど分からないことがたくさんありました。そんな中で初めて参加してみても少年議会の素晴らしさや、自分たちの意見をまっすぐぶつけることができるありがたい場所だと思いました。思っていることを誰にどのように伝えればいいのか分からない人がたくさんいると思います。少年議会はそんな若者の意見を大切にしてくれる場所であると分かりました。

少年議会は遊佐町ならではの取り組みです。これから先、このような活動に参加できる機会はあまりないと思うので、参加することができて本当によかったです。



少年事務局長  
**岩倉 花音**  
(遊佐高校1年)

今期の活動では、町議員との意見交換会が印象に残っています。今まで関わることのなかった方々との斜めの繋がりを感じることができ、意見交換会が終わったあとにも地域の集まりに誘っていただいたりしてとても嬉しかったです。

今期の少年議会では2つの課題を見つけました。1つ目は、全員の集中力が続かないということです。締まりのない全員協議会になってしまいうことがあったので、活動時間を短くするなど全員が集中して取り組む方法を考える必要があると思いました。2つ目は、意見が言いにくい環境だったように思いました。その改善策として政策を少し減らすべきではないかと考えています。そうすることで、一つひとつの政策にかける時間が増え、1つの政策の質が上がるのではないかと思います。

今期の活動を通して、様々な意見があるということを実感し、様々な人と繋がることができました。私が初めて持っていた「自分のやりたいことを見つける」という目標も叶ったように思いました。



少年事務局長  
**佐藤 楓**  
(遊佐中学校1年)

私が今期の少年議会の活動を通して改めて気づいた課題点は、中学生たちがこの町にあまり関心を持っていないことです。遊佐町の豊かな自然や地域の方々からの温かい見守り活動などを当たり前と捉えているからです。しかし全員がこれらを当たり前と捉えているわけではありません。この自然の豊かさを守りたい人や、それを多くの人に知ってもらいたい人がいます。地域の方々からの温かい見守り活動は、地域の方々と交流するためにも大切だと思っている人もいます。そのため私は、今期の政策に掲げた「遊佐町宝探し」はともていい政策だと思いました。本番はコロナウィルスの影響で中止になってしまいましたが、遊佐町の宝を同年代の人や大人の人から聞くのでは大きく印象も違っても興味深いインタビューになりました。来期の少年議会では、この「遊佐町宝探し」の企画、運営を目指していきます。

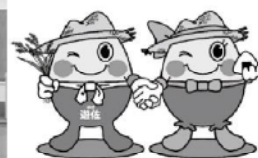


少年事務局長  
**荒生 萌歌**  
(遊佐中学校2年)

今期は、「遊佐町宝探し」の実施、「町議員との意見交換会」の実施、「少年議会ガイドブック」の作成を政策として掲げました。

遊佐町宝探しでは、遊佐町に住んでいる方々に自分が遊佐町で宝だと思っていることについてインタビューをしました。この遊佐町宝探しを通して遊佐町に住んでいる方々がどのような宝を持って生活しているのかが分かりました。またほかのインタビュー結果を見て、色々な方の宝も聞くことができて、とても自分にとって充実した政策になりました。

来期は、今期も行った町議員との意見交換会を行いたいと思います。今期の意見交換会が想像以上に自分にとって面白い意見交換会になったので続けてほしい政策です。他には、今期コロナウィルスの影響で12月13日に実施できなかった遊佐町宝探しをもう1度行いたいと思っています。また来年も少年議員になって頑張ります。1年間ありがとうございました。



今期1年間の少年議会の活動へのご支援・ご協力ありがとうございました！

**令和2年度遊佐町少年町長・少年議員公選事業  
プロジェクト委員名簿**

| 番号 | 所 属     | 職 名         | 氏 名         |
|----|---------|-------------|-------------|
| 1  | 議会事務局   | 議事係長        | 東海林 エリ      |
| 2  | 総務課（選管） | 総務係主事       | 佐藤 蓉子       |
| 3  | 企画課     | 定住促進係主任     | 友野 友        |
| 4  | 〃       | 企画係主事       | 菅原 梓        |
| 5  | 教育課     | 課長          | 高橋 善之       |
| 6  | 〃       | 学校指導係長兼指導主事 | 佐藤 健太郎      |
| 7  | 〃       | 総務学事係主事     | 池田 小珠       |
| 8  | 〃       | 文化係主事       | 渋谷 咲智       |
| 9  | 〃       | 課長補佐兼社会教育係長 | 舘内 ひろみ（事務局） |
| 10 | 〃       | 社会教育係主査     | 太田 さおり（事務局） |
| 11 | 〃       | 社会教育係主査     | 斎藤 浩一（事務局）  |
| 12 | 〃       | 社会教育係主事     | 菅原 優輔（事務局）  |
| 13 | 〃       | 社会教育アドバイザー  | 歌川 裕（事務局）   |
| 14 | 〃       | 社会教育アドバイザー  | 菅原 充（事務局）   |

- ◆ 遊佐町少年町長・少年議員公選事業の実施のため、遊佐町役場内にそのサポートのためのプロジェクトチームを立ち上げる。
- ◆ プロジェクトチームは、実際の事業を執行する際、直接若者達の支援を行う。

※ 担当課 … 議会事務局・選挙管理委員会・総務課・企画課・教育課





**明日の遊佐町に  
ぼくたち、わたしたちは  
提案します。**



**遊佐町のイメージキャラクター  
「米〜ちゃん（べえ〜ちゃん）」**

第2期少年議会で募集されて生まれました。  
今では、遊佐町を代表するキャラクターと  
なっています。